臺灣日日新報 夕刊
十月七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木　齊
發行所　臺北市榮町四丁目卅五番地　臺灣日日新報社
高雄市旭町（電話[illegible]）高雄支局
臺中市寶町（電話[illegible]）臺中支局
臺南市錦町（電話[illegible]）臺南支局
花蓮港街入船町　花蓮港支局
大阪市西區[illegible]　大阪支局
（ニユータカラビルディング內）
東京市京橋區銀座[illegible]丁目　東京支局

全肥商聯設立 正式に認可

【東京六日發同盟】全肥商聯では豫て商工省に設立認可申請中の所六日正式に認可指令があつた、これで硫安の配給統制実施の場合における農、商兩省の準備が成つた譯である

裝甲列車を先陣に 目差す濟南は二十里

潰走する敵を蹴散らし

平原驛に早くも日章旗飜る

【天津六日發同盟】津浦線の我軍は三日一擧に德州を占領し山東省北端の敵の大抵抗戰を蹂躙し只管潰走する敵を蹴散らして猛進し黄河涯に進出してゐた我が裝甲車は六日拂曉黒煙を吐いて南方に突進し線路兩側の敵を擊攘して午前十時平原驛に進入し同地の敵と激戰の後これを占領した、滄州陷落より恰度十日、既に濟南及び黄河河岸を距る僅か約二十里の點に達した、黄河以北の津浦線は九分通り我が掌中に確保され全く意氣消沈した二十九軍、中央軍等の北支支那軍が黄河南岸に潰走する日も目前に迫つた

皇軍破竹の勢

軍用列車を集結

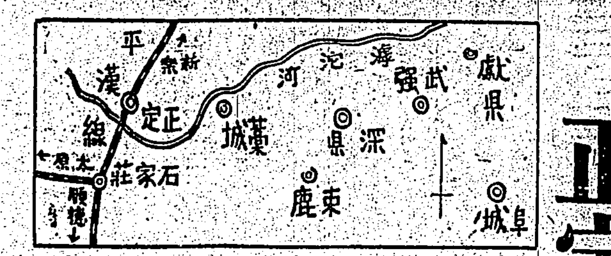
（天津六日發同盟）德州城の陷落とともに平原以南の津浦線沿線は異常なる混雜を呈してゐる即ち膠濟鐵路沿線の軍用列車は續々と濟南に向け集結し、濟南以南の津浦線も軍用列車の上下が最近益々活潑となつて來た

支那兵二十箇師 正定戰線に集結

滹沱河の右岸に沿ひ

陣地十里、構築に狂奔

（天津六日發同盟）滹沱河の南岸に沿ひわが平漢線南下部隊を邀擊せんと着々準備を進めてゐる中央軍の陣容は保定の敗戰をこの一戰にして盛り返さんと滹沱河に沿ひ東部は遠く深縣（獻縣西南約四十キロ）より正定西部地區にかけ萬福麟軍、商震軍、孫連仲軍及び衛立煌軍の約二十箇師が水も漏さぬ陣地を堀りこの方面の全敵總指揮たりし劉峙の失脚とともに新に孫連仲がこれに代り程潛の片腕となり大々的に平漢線の對日陣容整備に狂奔してゐるが、更に南方順德には強固なトーチカ及び防禦線を構築してこの方面の總司令程潛は此處に居つて全軍に號令してゐる（凸版は戰線）



兩廣軍は逃げ腰

省民も重壓されすつかり萎縮

南支の近況、某消息通談

上海より歸台した某氏は往訪の記者に最近の支那事情を語つたが右の談話中本島と密接な關係にある南支の情勢を摘記すれば左の通りである

南支の軍狀

廣西軍は李宗仁が七路總指揮として二個師を率ゐて津浦線に出動して居るが廣西軍は日本軍の實力を知悉してるので我軍の戰線と衝突する事を極力避けてゐる為上海戰線には出ず前記の如く津浦線の第二線に控へて居る、空軍の北上もせずに海南島と廣東、廣西以外には一機も出てゐない、廣東軍は六十六軍長葉肇が一五九師、一六〇師及教導旅の二個師半を率ゐて北上して居るが元來廣東軍の將校は金持が多い上に日本出身の將校等は我國の實力をよく知つてゐるので對日戰意無く北上する間際に教導旅の旅長以下二千名が逃亡した程で實力はお話にならない、御承知のやうに廣東、廣西は必ずしも蔣介石の意の通りには動かず李宗仁の如きも再三の命令にも拘らず北上せぬ者で自然蔣の南京に行つたのも抗日を標榜せねば民心を得られぬ為に云はば自ら箔をつけるべく二週間位の豫定で行つたものだが南京で蔣介石に引とめられ不性不精上海の第一線に出されたが戰線に起つたその日（十日程前）我軍の機關銃の彈丸にあたり既に負傷して目下上海の病院で加療中である、廣西、廣東兩省の關係はこれまた頗るデリケートで廣西は武器装備は貧弱であるが現狀打開を叫ぶだけに現狀維持派の廣東の態度でなく蔣系の廣西派が廣東に進出し北海の在る欽廉道から英德附近海南島にかけて勢威を張つてゐる為廣東軍は抵抗力の無い廣東省の廈門、潮州附近に押出されてゐる

廣東省の財政

廣東省の財政は事變が始まつてから毎月八百万元の赤字で七、八兩月は官吏から強制的に徵收したり所得税や營業税を引上げて辻褄を合せたが九月分の赤字補塡の見込は無く救國公債も五千万元の割當を二千万元に値切つたが夫も二百五十万元しか申込なく實際の拂込はその何分の一位にしかあたるまいとの豫想で、同省の財政は破綻に瀕して居る

南支の民情

我空軍の海上封鎖と空軍の爆擊で南支の民情は極度に悪化し廣東市民の大多數は香港に避難し省政府も移轉した為同地には憲兵隊と役所の留守番以外は避難するにも金の無い貧民が殘つて居るに過ぎず店も一軒も開いてゐない、海上封鎖で安南や暹羅から輸入して居た米が入らない為米の缺乏甚しく香港における物價も騰貴し一尾十錢の魚が九十錢位に暴騰してゐる、度々の空襲で余漢謀は毎日自動車で逃げ廻り市民も日本空軍の威力の前に敵愾心を起す前に萎縮してしまつてゐる、例の手で外國目あてに色んな宣傳をやつたが一向ききめが無いので最後に非戰鬪員を殺戮したとデマを飛ばし外國に泣きついて居るが、そのデマがルーターで外國に傳へられた、南支に於けるルーター通信は南京政府の中央通信社と何等擇ぶ所が無く[illegible]定以外は全部支那人がやつてゐる、こんな狀態で公正なニュースの報道も何もあつたものでは無い漁船云々もルーターで傳へられたがこれは余漢謀が附近の漁船二百隻を買收し機關銃や小銃を備へつけさせ物資を廣東に入れようと圖つたもので傳へられた內容とは雲泥の相違がある、武器は色んな方法で特に英國等の手で支那に這入つてゐるが粤漢鐵道が爆破された為武器の輸入の太道が斷たれ、後は南部に行く自動車道路一本だけだからさう大量の武器を輸入する事は覺束ない狀態だ

日本の行動は正當

ム伊首相論說を發表して

率直明白に是認

【ローマ六日發同盟】ムツソリニ首相は六日のポポロ・デ・イタリー紙上に突如署名論說を發表し初めて日支紛爭に對する日本政府の態度を極めて率直明白に是認し歐洲外交界に一大衝動を與へた、今日までイタリー政府は日支紛爭に對し終始親日的態度を持して來たに拘らずイタリー各紙は比較的中立狀態を守り明白な態度表明を避けてゐたがムツソリニ首相はベルリン訪問後日本政府支持の態度を明示すべきものであるとの意向に傾いたものの如く遂に六日自ら論說を發表するに至つたと見らる、ムツソリニ首相の論說要旨左の如し

一、吾々は日本の對支進出が國家的生命保持の爲め已むに止まれぬ必要に出たものである所以を十分に認識するものでありその進出はかかる見地から全面的に正當視すべきものと思惟する、老耄の繰言や偽正の御精華は吾々にとつて正に唾棄物であり蹴散に堪へぬものだ英國と雖も英帝國の安全保持のため必要とあらば敵を攻擊するに一刹の躊躇もしないであらう、この事實は英國が過去において為した所に依つて明瞭であり現に印度北方（ワジリスタン）において為しつつある所に依つて明かである、この事實は「數學的」に明瞭で何等否定の餘地を與へない、日本が「ファシズム的性格」を保持しその政策並に國民の性情が反ボルシエヴイズム的態度傾向を示してゐる事情に鑑みイタリー政府は日本の對支進出を是認し特に日本に對し絶對の共感を表示するものである（寫眞はム伊首相）

百萬の人口が 卅萬に減少

怯ゆる南京政府要人

【上海六日發本社特電】最近南京より來れる某外人の語る所によれば我が空軍の大編隊による數十回の空襲に南京市民は全く震へ上り百万の人口は忽ち三十万に減少し、而も原始時代の穴居生活に歸つて居る、南京には貸地下室と珍妙な商賣が現はれ市內には無數の地下室が掘られてゐる、最初の頃は國府の役人や市民の狼狽は言語に絶するものがあつた、空襲サイレンが鳴ると一人殘らず地下室に潜り込み地上は忽ちに廢墟となる有樣だ

反日論者を戒む

ライオンズ濠洲首相

【ブリスベーン五日發本社特電】英本國の反日運動の餘波を受けて濠洲でも日本品排斥の機運が漸次釀成されつつあるが、ライオンズ首相は五日極端なる反日論者を戒しめ同時に全國民に自重を要望して左の如く聲明した

「デリケートな國際情勢に鑑み國民は飽まで平靜を保たねばならぬ、日支問題に就ては濠洲は聯盟に加入して居り目下聯盟で適當な對策を攻究中である、從つて個人にしろ團體にしろこの際行動を慎重にし苟も輕率な行動に依つて困難な結果を招來せぬやう充分注意されたい」

日本の對支行動は 九國條約 不戰條約に違反

米、國務省正式に聲明

【ワシントン六日發同盟】ルーズベルト米國大統領が五日シカゴにおいて行つた演說は日支問題に對する米國政府の態度硬化を示唆するものとして注目されてゐたが國務省は六日正式聲明書を發表し日本の對支行動は九ヶ國條約及び不戰條約違反なりとして日本を糾彈した、聲明の內容次の通り

米國政府は極東における事態の推移を觀察せる結果支那における日本の行動は國際關係を律すべき諸原則と矛盾し且つ一九二二年六月二日締結された支那に關する九ヶ國條約及び一九二八年八月二十七日締結された不戰條約の規定に違背するとの結論に到達せざるを得なくなつた

壯烈！白兵戰

淺間、安達兩部隊猛進

【羅店鎮七日發同盟】羅店鎮南方の集團部落を追擊中の淺間部隊は六日夜間吳家村、林家宅を奪取しこの方面の敵要塞たる集團部落は完全にわが手に歸した、一方その○翼に連なる安達部隊も七日未明行動を開始し壯烈な白兵戰を展開しつつ午前五時二十分吳家村、金家店を占據し目下殘敵を追擊中である

長驅一里に迫る

安東北方地區の敵を擊破し夕刻正定東北方約一里の線に達した

【保定七日發同盟】平漢線に沿ふ地區を進擊中の我が部隊は六日午後二時ごろ新

軍用列車爆破

[illegible]

加藤衛生課長上京

總督府加藤衛生課長は結核豫防法の實施、警察官服制改正案の要務を帶び中央と折衝の為[illegible]四週間の豫定で七日高砂丸で上京した

州部課長會議

台北州部課長會議は七日午前十時より知事公室に於て開催、藤田知事、鈴木、佐々木兩部長以下各課長出席、國民精神總動員實施要項に關する件、軍事講演會開催の件、出征軍人遺家族慰問の件、慰問金募集の件等時局に對処すべき事項につき協議を重ね午後一時半散會した

その日その日

○世界の万犬が、盛んに吠えてゐる、元は一犬が虚に吠え出したもの、之でも文明國の輿論だとさ

○極東の實情を無視し、古證文を持ち出した所でドウなるのだ、實際主義の米國にも似合はない

○處女の様な外務省が、急に脱兎の選手の様な鬪爭心に燃え立ち、歐米の反日暴論に應酬を加へる、とても痛快

○イミ無い遠慮や控へ目は吹つ飛ばせ、やる以上斷乎としてやるのだから言ふ事も斷乎として言へ

○ムツソリニは、うまい事を言ふ"老耄や偽正……"だとさ、似た様なのが、あちらにも此方にも

○支那を增長させてゐる某々國も同然、東洋の平和を紊させてゐる結局、日本にも考へがある

○支那の上空で、日本製と外國製の飛行機が、每々その優劣を爭かに示してゐる―

○優秀機に世界無比の精鋭なパイロットが乘つてるのだ、わが空軍に對する自信も百パーセント

○一番重要な戰線の一つを受持つてる佐藤、高橋兩部隊だ、貴き犧牲者にも、心の慰めにはなる

九ヶ國會議で 紛爭を處理

聯盟總會で決議

【ゼネバ六日發同盟】聯盟總會は六日午後五時開會され諮問委員會の提出に係る日支紛爭に關する決議案を表決に附した結果棄權二票の外滿場一致これを採擇した決議案の要旨左の如し

一、第一手段として總會が聯盟の名において聯盟國中の九國條約締結國を可及的速かに招集し九ヶ國條約に規定する商議を開始するやうイニシアテイブを取ることを提案する

一、同時に九國條約關係國は協定に依り事件の終結を來すやう極東關係その他の諸國と協力すべし

一、以上提案の行動豫案中總會は聯盟國が支那の抵抗力を弱めるやう勸告すべし

太平洋關係國會議

十月中に開催されん

【ゼネバ六日發同盟】二十三國諮問委員會は五日午後に至り遂に強硬な反日決議案を採擇した右決議に基く太平洋關係國會議は諮問委員會の開催される以前遅くも本月中に開催される模様だが米國政府の參加は確實と見らる一方日本の關係國政府に對しては會議開催後來月に入り招請狀が發せられるのではないかと云はれる

人事

▲尾崎一郎氏（飛行第十四聯隊長）[illegible]中佐と共に六日來北（朝陽號）

▲横山松氏（醫學博士）　六日來北（朝陽號）

▲山縣保氏　六日南州部より歸任

▲喜多敬二郎氏（[illegible]支店長）七日內地へ

▲鵜野雄治氏（糖業聯合會[illegible]支部）七日來北（鐵道ホテル）

▲山田清一郎氏（新任[illegible]出張所主任）七日大阪より着任

★無絃琴★

今や世界は"デマ橫行時代"とでも云ふべき程で、到る處デマ亂れ飛び人心を混亂に導いてゐる▲その發源のデマの發祥地は、歐洲大陸はスペインが主であり、極東では支那と相場が決つてゐるが、何れにしても此のデマくらゐ人を迷はせ社會を暗くするものは無い、世界の平和と明朗のためにもデマ一掃は極めて緊切な問題である、殊に、何も知らぬ世界の新聞や政治家などまでデマのために躍り出すといふのでは全く話に了へない▲殊にこのデマは、敢て支那人だけの專賣ではなく、この地元などにも往々にして羽子が生えて無責任に飛び廻つてゐるやうだ、斯う云ふのが今の台湾の姿かと思ふと聊か恥かしい氣持ちがする▲この種のデマ封じの最上の方法としては、デマの受賣りをしてゐる人間を遠慮容赦なく警察に告發してやることだ、軍隊に關するものは勿論憲兵隊へ……お尻の先に風船を附けてデマを吹立てて廻る樣な不見識者に何の容赦がいるものか▲警察では然ういふ者は直く呼び出して、誰に聽いたかを質し、聽いた人間の名を言へないと其の人間自身でデマを作つて放送し廻つてゐるものと斷定、處罰する▲また右話した人間の名が判ると次から次とデマの傳へられた徑路を辿つて、最初のデマ放送者を探し出さずには置かない、世人はデマを聽いた場合、此の點をよく注意することだ。

浮標（ブイ）のごとき女（をんな）

（103）

尾崎士郎作
梁川剛一畫

失踪（二）

三重子は戰慄がからぞつと自分の居間へ入つた。壁にも机にも、──部屋の中のありとあらゆる調度に城介の影がしみついてゐる。

彼女は數時間前に青木[illegible]と會つていつしよに何処かへ姿を晦さうといふ約束をした許りだつた。

しかし、そのときはたしかにそんな氣もちに唆しかけられてゐたのである。まだやつと二十五になつたばかりの、それもまつたく世間知らずな親がかりの青年の愛情に心をうたれたわけではない。唯、現在と未來とをつなぐ境界を斷ちきつてしまふための一つのキッカケが欲しかつただけである。

決行するなら今だ、──といふ聲が彼女の胸一ぱいにひろがつてきた。三重子は何時でも飛び立つてゆけるやうに身の廻りの道具や、着替へなぞを入れた青い革のトランク（その表には富野の頭文字をとつたH・Tといふ文字が彫りつけてある）の蓋をあけてもう一度內部をしらべてみた。

「あああやつぱり」──と、彼女は自分にささやきかける。

「かうなるのが本當だつたのだ」──

今まで自分の生活の上に淀んでゐた一切のものが不快な、うす暗い記憶によつて埋められてゐる。その中からこの一年あまりのあひだに知り合つた男の顔がぽうつとうかんでくると片手を胸にあてて自分だけに判る怯えたやうな素振りをしてみせた。踏み出すべき道を誤つたといふ氣もちが彼女の胸を苛めつけるのである。

今まで城介があるといふ氣もちに防ぎとめられて、ほとんど何一つ自發的に動いたことのない彼女であつたが、自分一人だけといふ意識に立ちもどると、今こそ思議に心が湧きかへるやうである。

三重子はトランクを持つて、一階一階と足をつよく踏みしめながら階梯子を下りていつた。

鍵のかけてない木戸を押しあけて外へ出ると、左手につづいてゐる低い防波堤にそつてあるきだした。月に輝く海の色が夢のやうである。二三町歩いて右にひらけた路地を突つ切ると、さすがに胸がドキドキしてきた。舗道を隔てて斜に小高い丘の上に青木のゐるアパートの灯が見える。──すまなかつたのね、こんなつもりぢやなかつたのよ、と彼女は口の中で呟いた。

今頃あの青年は身も世もない氣もちであふれるやうな樂しい空想に心をときめかしてゐるのかと思ふと、ぐつとひきよせられるやうな氣もちにもなつたが、しかし一歩といふところで踏みとどまつた。

そこから三町さきにあたらしく出來た色街の灯が秋の夜空に流れてゐる。

鈴ケ森の方から疾驅してきた一台の自動車が彼女の前でとまつた。

横濱驛まで二円──と、譫言のやうに云つて乘つてしまふと急に何か大へんなことを仕出來したあとのやうな不安な思ひで胸が塞がるやうであつた。

戰線に
オゾを贈りませう！

露營の惱ます害虫の被害や幾日も入浴出來ない爲に起る皮膚の疾患等に銃後の皆様から贈られた慰問袋のオゾが戰地で何より重寶されて居ります

オゾを塗つて置けば南京虫の進擊は勿論、蚤ずれ凍傷等のつらさを擊退し亦創傷の應急手當にはスグに役立ちます。

戰線における皇軍の意氣も、なれぬ水あたりや食あたり等があつては大變です。激務に耐ゆる體力こそ千人力です。中毒の豫防に亦疲勞の回復にオゾ胃腸藥は絕好の藥です

一五二
十十
錢錢錢錢
慰問袋
OZO
オゾ
.10
.20
.30
.50
1.00
2.00

果敢な肉彈戰を演じ
原平鎭を占領
山西軍防戰ならず潰走

【原平鎭七日發本社特電】長城線突破以來疾風迅雷の勢を以て進撃した我が後藤、猪鹿倉兩部隊は五日午前七時原平鎭城西側に進撃破竹の勢で兵營及び軍倉庫を襲ひ之を攻略更に原平鎭城に據る約一万の敵に對し猛攻撃を行つた、原平鎭城は山西軍が二段、三段の防禦陣地を築造して必死の防戰に努めたが六日午前十一時我軍は鎌田部隊長指揮の飛行機○台の空襲及び高橋部隊の砲撃援護により後藤、猪鹿倉兩部隊は一齊突撃を開始し手榴彈、迫撃砲の十字火を浴びつつ城壁に梯子をかけ攀ぢ登り敵と壮烈な肉彈戰を演じ午後三時必死の山西軍を撃退、つひにこれを陥落せしめ樓上高く日章旗を掲げた、原平鎭城は我軍の空襲と砲撃に火災を起し火焔物凄く目下延燒中である

降り注ぐ敵彈下に
悠々戰車壕を埋む
―各家宅の人柱七勇士

【○○六日發本社特電】淺間部隊が羅店鎭西方各家宅を占領するに際し敢然人柱となつて攻撃を容易ならしめた○兵七勇士の隱れた美談が六日山内部隊長の口から初めて語られ關係者を感動させて居る即ち目的の各家宅にはクリークの前方に戰車壕、鐵條網、散兵壕の三重陣地を設け頑強に抵抗を試みた為め淺間部隊は暫し前進を阻まれ戰車も敵を十米前方に見ながら立往生の餘儀なきに至つた、この時山内部隊の三宅曹長は「隊長私をやつて下さい」と率先して兵七名を率ゐ隊列から飛出して雨と降る彈丸の下で悠々シャベルを揮つて戰車壕埋沒作業を開始した、この豪膽さに恐く敵の射撃はこの小部隊に集中され後藤、善通兩上等兵が先づ敵彈の為め尊い犠牲となり續いて三宅曹長も左腕に負傷したのを始め傷つかぬ兵士とてはなかつたが而も一同は一歩も退かず作業を續ける事十八分遂に壕の一部は埋められ忽ち○○戰車隊は突進し淺間部隊も是に續いた、各家宅奪取の快報が○○部隊に屆いたのは卅分とは經たぬ四日拂曉の事であつた

郡市視學を集め打合會

國民精神總動員下にある台北州の教育方針を州下各市郡に徹底せしむべく台北州では七日午後一時半より州會議室に於て郡市視學を集め打合會を開催、國家非常時下に於ける皇民教育の必要徹底等に關し種々協議する所あつた

故久邇宮多嘉王殿下
御喪儀行はせらる
泉涌寺山内に神鎭り給ふ

【京都七日發同盟】故神宮祭主久邇宮多嘉王殿下の永久に神鎭まります十月七日御別邸では午前七時三十分柩前祭を行はせられ勅使甘露寺侍從、皇后宮御使入江事務官、皇太后宮御使[illegible]事務官の御總拜あつて同九時三十分御靈柩車は儀仗兵の「吹きなす笛」吹奏裡に御發引同十時十五分泉涌寺山内の御殯場御着、正午斂葬の御儀を終へさせられ午後二時四十分御墓所の御儀に入り午後三時すぎ斂葬の御儀は滯りなく御終了あらせられた

閑院元帥宮殿下
陸軍傷病兵を御慰問
陸軍病院及び軍醫學校に御成

【東京七日發同盟】閑院元帥宮殿下には六日午後東京第一陸軍病院並に陸軍軍醫學校に入院中の戰傷兵七百十一名を御慰問あらせられた

聖戰參加の希望を抱き
漁船乘組員たち歸る
ニユーカレドニヤから

【基隆電話】高雄市の發動機漁船第三大洋丸は昨年十一月南洋の佛領ニユーカレドニヤ近海にて領海侵犯の廉で罰金の上船體沒收に處せられ船員は以來同地鑛山で勞働中の所母國の時局益々多端となり兵役關係にある船員達はヂツとして居られなくなつたので丙兵役關係にある者船長市野豐太郎氏(三)外乘組員五名が船主と交渉旅費を送つて貰ひ我が近江丸に乘り南海のはてより數千里聖戰參加の希望を抱いて内地經由七日基隆入港富士丸で遙々と歸つて來た

高橋部隊の
名譽の戰死傷者
二十九日―一日までの分

去る九月二十九日から十月一日までの間に羅店鎭附近の激戰に於ける高橋部隊の名譽の戰死傷者は左の通りであつた

戰死者

軍曹 疋田忠生
伍長 福永淡
一等兵 渡辺富重
上等兵 三浦正藏
一等兵 山下司
一等兵 森市次
特務兵 糸山武臣
一等兵 前國義
一等兵 手塚登
上等兵 笹岡眞助
一等兵 山口辰郎
一等兵 吉田秀雄

戰傷者

一等兵 森川音市
一等兵 郷内傳藏
同 加世田肇
上等兵 宇都武志
一等兵 高宮吉嗣
一等兵 北本七造
一等兵 田代岦
一等兵 唐鎌馬雄
一等兵 井上正吉
一等兵 菊地義尚
一等兵 東利行
上等兵 阿部綾彦
一等兵 崎翁定藏
一等兵 山崎進一
一等兵 田中正朗
一等兵 岩田只雄

榊原、飯塚兩少佐
壮烈な戰死を遂ぐ

【上海七日發同盟】富士井部隊の陸戰隊○○を奮戰中の部隊長榊原嘉三少佐は敵の迫撃砲彈の為め壮烈な戰死を遂げた

【上海七日發同盟】飯塚信次少佐は六日浦毛の戰鬪において戰死した、少佐は群馬縣出身である

愛弟の弔合戰
上海戰線に咲いた美談

【上海五日發本社特電】弟は陸戰隊○隊長として兄は○○基地にあつて○○機の名パイロツトとして共に上海戰線に活躍してゐる眞木成一大尉、同次少尉の兄弟武人―去る八月二十五日弟同次少尉が陸戰隊北部戰線愛國女學の敵陣中石油公司の陣地で壮烈な戰死を遂げて以來成一大尉は愛弟の弔ひ合戰の機會を待つてゐたが遂に四日選ばれて閘北の敵陣地爆撃に參加一彈々々愛弟の「仇」を胸の中に描きつつ果敢なる空爆戰を行ひ敵陣地を見事に粉碎し愛弟の弔ひ合戰を心行くばかり果した後成一大尉が一日の任務を終へ飛行服を脱ぐや驅けつけたのは石油公司の入口近く弟同次少尉が名譽の戰死を遂げた地點に立てられた木碑の前であつた、成一大尉は愛弟の隊長古田部隊長の案内で碑前に到るや暫し默禱しばし次いで戰死の跡石油公司の樓上に上る、敵の據つた愛國女學が今や我が軍の手により確保されてゐるのが大尉の眼に印象深く映された折柄夕陽赤く戰線を彩り成一大尉の眼は「弟よ、よくやつた仇は兄が討つたゾ」と物言はぬ碑に話しかけた

新劇の友田恭助君
勳功を樹て戰死
決死隊長として奮戰中

【上海七日發本社特電】元築地小劇場で名優と謳はれ現在新劇團文學座の演技部主任友田恭助○○伍長は八隅部隊に屬し上海戰線に活躍してゐたが六日午前八時半○○に於ける激戰で決死隊長として敵の機關銃の猛射の中を部隊の最先頭に立つて渡河搶送に從事天晴れ歩兵の敵前渡河の使命を果した刹那、敵の集中射撃を受け遂に三十九歳を最後に壮烈な戰死をとげた（寫眞は友田恭助君）

豫て覺悟はして居ました
愛妻田村秋子さん語る

【東京七日發本社特電】友田恭助戰死の報を聞いて淀橋區新宿の留守宅を訪へば舞台のよき女房役であり樂屋の妻であつた田村秋子(三)さんが一粒種の英司(三)ちやんを抱きしめ乍ら「まあ戰死しましたか」と聲を呑み「二人で歩んで來た新劇の茨の道が今漸く開けて行かうとした矢先でした、豫て覺悟はして居りましたが」と舞台姿を思ひ浮べ涙ぐんだ

赤堀知事の代理
松永警部補の遺族弔問

【新竹電話】新竹州警務部警務課長は赤堀知事の代理として五日午後四時頃新竹州關西分室を訪ひ羅店鎭にて戰死した松永翔雄君の遺族に對し懇に弔意を述べる所があつた

上海の戰線より

(1)第一線に活躍する○○部隊 (2)進撃又進撃○○前線へ行進中の我が軍 (3)ハスケル路附近敵陣地を完全に占據した陸戰隊 (4)○○決死隊無事歸り○○部隊長と握手する決死隊長 (5)出動する我が○○機 （陸軍省海軍省發表）

五百萬の全島民
祈願に赤誠を捧ぐ
各神社・神嘗祭に臨時中祭

畏くも 天皇陛下には來る十七日神嘗祭に當り伊勢神宮を御遙拜の上、宮中賢所に於いて御親祭、伊勢神宮には勅使を御差遣、嚴かに御祭典を行はせられ、特に東亞時局の安定平和を皇座に御祈念あらせらる大御心を體し内務省では近く勅令を以て全國十一万の各神社に祭典執行方を發布する事となつたが、本島にても同じく島内各神社を擧げて臨時中祭を行ふ事に決定した、從つて祭典當日は台灣神社を始め各神社に官民齊つて參拜祈願するが、全島五百万の島民も畏き大御心を體し盛大なる參拜祈願を赤心から捧げる事となつた

痴情から二人がかりで斬る

【基隆電話】六日午後十時半基隆市堀川町一八四先鐵道線路下に一本島人男が血達磨となつてうごめいて居るのを通行人が發見、基隆署刑事係が急行取調べの結果右は新莊生れ李登之(三)と判明、直ちに最寄病院に擔ぎ込んだが生命危篤である、事件は豫て痴情關係より同人を恨んで居た七星郡汐止街十三分溪金石(三)基隆市堀川町一六三張國松(三)の兩名が和解するとて同人を誘き出して台灣刀を以て殺害せんとしたもので直ちに犯人搜査を開始、七日午前三時頃に至り附近八堵トンネル内に潛伏中を岸澤、丸尾、鄭(金)兩刑事が發見、不敵にも台灣刀を以て抵抗するのを格鬪の末兩名を逮捕した

高砂丸が出港

【基隆電話】冬期ダイヤ改正の第一船高砂丸は七日午前十時森岡長官夫人、帝糖松方社長、日本水產林、前田稲川重役、市村法學博士、台灣運輸岡野社長、台灣持田重役、拓務省小野警務部長、司法省刑事局佐藤第一課長の諸氏を乘せ基隆を出港した、蓋台灣時刻で云へば九時に當り實質上一時間早くなつた為め非常に慌しい感じを與へた

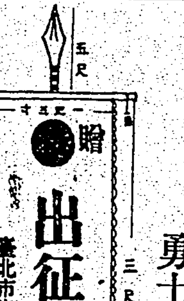
エスラミ號慌しく出港

【基隆電話】日本内地より本國に歸る支那人引揚民三百二十八名を乘せて香港への途中六日夜基隆に入港した英印度チャイナー汽船エスラミ號は徹夜してスピード荷役の記錄を作り七日午前零時と云ふ深更慌しく出港した

船客は移動警察官ただ一人
淋しい香港丸の出港

【基隆電話】南船南支航路香港丸は七日午前十時高雄經由香港に向けて出港した、基隆より乘船者の支那人引揚民は一名もなく高雄から少し乘せるだけだとあつて乘つたお客は水上署の移動警察官唯一人と云ふ對岸航路始まつて以來初めての淋しい出港であつた

出征旗と從軍旗
勇士の家に贈る


五尺
三尺
一一尺三寸
贈
出征軍人
臺北市出征軍人後援會

台北市出征軍人後援會では台北市から出征並に從軍した勇士達の遺家族の慰問、戰死者家庭の弔慰等大童の活動を續けてゐるが更にその出征並に從軍を汎く表示し永久に記念するために出征軍人並に從軍者の家庭に夫々出征旗並に從軍旗を贈呈する事となつた、兩旗とも旗竿は先が鉾型で黑塗り千段巻のを用ひ旗は、茶色の人絹羽二重地の上部に日の丸を染めその他の文字は白拔きにした見事なものである、向この中出征旗は旗竿の長さが五尺、旗の幅が一尺三寸、長さが三尺もあつて日の丸の側に「贈」の字を入れ從軍旗はそれに比してやや少さく旗竿四尺、旗の幅は一尺、長さは二尺五寸位にし地色も水色で「贈」の字の代りに「祝」と云ふ字を入れ何れも綺麗たるものである、因みに同旗は目下注文中で近く發送する筈（カツトは出征旗）

輕銀會社の入浴場から出火

【高雄電話】六日午前八時三十分頃高雄市戲獅甲日本輕銀高雄工場構内の工員入浴場より出火したが工場私設消防隊及び逸早くかけつけた高雄消防組員の活動により一部を半燒したのみで大事に至らず同五十分鎭火した、損害約三千円の見込

淡水の時局ニユース映寫會

愛國婦人會淡水郡分會では同郡本部後援の下に出征軍人家族慰安並に同慰問資金造成の為め六日午後七時より淡水郡役所裏庭にて時局ニユース映寫會を開催、愛婦分會幹部の熱心なる活動に依り小公學校兒童、中學、女學院の生徒を始め街民千數百名參集盛會を極め、出征軍人家族外一同感謝滿足裡に十時過散會した

國民精神總動員委員會延期

國民精神總動員の北州支部參與會は八日午前十時より開催の豫定であつたが都合により十一日午前十時に延期された

あすの天氣

臺北地方　東の和風晴後曇
北部地方　北東の強風晴後曇
東部地方　北の和風時々曇
西部地方　北の和風晴
南部地方　北西の和風晴

概況（七日）七七〇粍の高氣壓は朝鮮北部にあり東に移動し七四〇粍の低氣壓は千島方面に移動しあり北東に進む模樣本島は北東和風晴海上は穩であります

富士丸入港

【基隆電話】郵船富士丸は七日午前十一時過ぎ基隆に入港した、知名者は近郵松本支店長、台灣肥料竹田重役、台灣製糖島田重役、三井物產竹村基隆門支店長、第一生命坂井台灣部長、日本フォード會社顧問の諸氏であつた

傭船料が昂騰したので
運賃値上も仕方ない
松本近郵支店長の歸來談

松本支店長談 時局柄船舶不足で傭船をするにしても噸八円と云ふ昨年の二倍にも當る高値でその上各店ともに船を張つて居るから中々思ふやうに行かない、傭船料が上つたのだから運賃値上としても運賃を上げるのは已むを得ない事で大手筋荷主にも目下交渉中であるが話はまだしつかり定つて居ない、運賃の方が決まらぬ事には傭船の方も目標が決められない譯で會社としても困つて居るが運賃の方は本月中には何とか話が纏るだらう

竹田重役談 總會に出席したが配當率は八分、大分景氣がよい澁安共販問題は大體に既に出來上つてあと二、三の研究すべき實際問題が殘つて居るだけだ、苗栗と頭份はこの坪外に立ち頭份には頭份苗目の分割が出來るらしいが苗栗の方も自然組合でも作ると云ふ事になるかも知れない、高雄の工場は土地の問題が殘つてゐるが近く解決するらしいからすぐにでも工事に掛れる

今晩の映畫

◆國際館
1 會議は踊る
2 未完成交響樂
3 日支事變ニユース

◆芳乃館
1 大毎日ニユース
2 合歡の並木
3 南風薔薇

◆大世界館
1 無愛想からず讀本
2 ウチの女房には髭がある
3 映畫とその妹 ニユースタイム
4 支那事變特報

◆新世界館
1 怪鬼面造齒
2 ベ社ニユース
3 粟頭巾（前篇）
4 粟頭巾（後篇）

◆タイゲキ
1 安兵衛役者
2 大毎日ニユース 支那事變ニユース
3 金色夜叉

臺日案内

書籍　支那大地圖
醫院　小林醫院　X光線新設 臺北大和町
內地土產　麻豆文旦　矢野商店
樂器　中古オルガン　臺北市千歳町
寫眞　寫眞機と材料はフタバ寫眞機部　臺北市榮町
時計眼鏡　和田はメガネ專門　臺北本町
メガネ專門金光堂

會葬御禮　鹿江力次　相馬喜多郎

小型自動車講習開始　臺北小型自動車講習會　臺北ダットサンドライヴ倶樂部

晴れの首途に　美ち奴・唄　テイチクレコード　愛國レコード

皇軍躍進　日本陸軍　タイヘイレコード

ランドセル　宇津救命丸の元氣！

格安出物　堀野商店
貸衣裳、貸夜具
純無煙炭
あか船產制防毒
特許商標　岸喜鑑
洋服タンス
航空ネクタイ　村井
シャツズボン　村井
喘息にワンカ
合、冬服地
料理仕出し
土地建物

婦人や子供に出來る 收益の多い副業は？

軍手・軍足・縫製作業の巻

家庭と婦人

日活　石井美笑子

戰時體制下の秋を迎へ、勝ち充人の家庭は勿論、一般家庭でもその經濟生活を安定させ收入を殖す事を考へて、一錢でも多くの貯蓄をする事は、國運を隆盛ならしめる上に最も重要な事です。

そこで、考へられるのは、家庭内の副業ですが、從來の副業と言ふと、勞力許り多く費して、收益の少いものが多く、採算のとれないものが多かつたのです。それで利益もあり、婦人や子供でも容易に出來る家庭の副業を御紹介致すことにしませう。

以下申しあげるものはいづれも農林省で推奬してゐます。出來上りは總て陸軍被服本廠にて買上げられるものです。

（一）軍手

軍手は、一名勞働手袋といつて陸海軍の兵士を始め、交通業、工業、農林漁業、土木其他の勞働に從事する者に廣く使用される編製品で、毎年全國で約二、五〇〇、〇〇〇打、二、五〇〇、〇〇〇円生產せらるるものでありますが、今次事變に伴つて需要は益々增加してゐます。

軍手製作機については、新聞雜誌等に製作能力を誇大に宣傳し、高價なる機械を販賣するものがありますから、注意をすることです

軍手製作機は各種のものがありますが、地方で普通使用されるものは、一吋七本針で針床八吋半のものが多く用ひられてゐます。

◇機械の値段◇　一、二の例を示すと

普通編機一臺七十五円（農林省推奬の紹介七十三円）

仕上機一臺二十三円、又指取不要編機一臺一〇〇円

次に◇製作機と、從業者及其の製作能力との關係◇を示すと次の通りです

例	設備の種類	編機の規模	從業員數	習通生產高	設備費(円)
A	軍手編機・作業機・綛枠・仕上機等一式	二臺	大人二人 其他六人	一〇打	一〇〇—一七〇
B	軍手編機・座繰器二臺・綛枠・仕上機等一式	六臺	大人六人 其他一四人	三〇打	二七〇—四八〇
C	軍手編機・不要軍手編機・座繰機二臺・綛枠・仕上機等一式	一臺 四臺	大人五人 其他一四人	三二打	四七〇—五〇〇

◇軍手製作用の原料綿糸◇は十番手であつて、其品質は大紡績會社の製品程度のもの、購入價格は時價

△

以上、機械と材料が揃つていざ仕事に取りかかつてどれだけ出來るかを、各地方の一、二の例を掲げてみませう。

勿論工賃取得額は經營方法、施設地方に依つて異なるもの故ただこれは參考の程度です。

（一）埼玉縣兒玉郡の例（昭和十一年）

陸軍被服本廠委託製作一打當

收入	一六錢四厘	一打當工料
支出	一錢四厘	機械器具損料消耗品代
工賃	一五錢	

內譯（一三錢編賃、一〇錢縫賃、一錢仕上賃）

（二）岩手縣紫波郡の例（昭和十年）

軍手一打當（一臺一日五打製造）

收入	一・三二錢〇	一打二百四十匁付
支出	九〇・四八	綿糸代
	五・八八	機械器具償却費其他
差引	三五・六四	工賃及利益

右の埼玉の例に基いて一日一人當り大人子供取交ぜ平均の工賃を算出すると

普通軍手編機の場合　三二錢二厘—三七錢五厘

普通軍手編機と指取不要　四〇錢八厘

◇製品の販賣◇　軍手は軍用以外に各方面の勞働用に使はれるので問屋と協定して買つてもらふもよし縣（道、府）又は國盛の斡旋によつて、軍に直接供出することも出來るのでありますがそれには豫め軍と打合せの上に行はねばならぬのですし、その製品も軍の決めてある仕樣書の通りでなくてはいけません。

（二）軍足

軍足は陸海軍の兵士に用ひられる俗に「のべ靴下」ともいはれ、踵のない編製靴下ですが、軍用以外にも一般學生や勞働向に少からず使用されます。軍にかける使用量は軍手より多く、今度の事變以來ずつと需要が增加してゐるといひます。販賣その他は軍手と同樣ですが、次に、機械、材料、工賃等を申してみませう。

◇機械◇

手廻式身編機一臺　三〇円

同　口編機一臺　六〇円

又別のでは

牛自動身編機一臺　一九〇円

手廻式口編機一臺　七五円

自動身編機一臺　三三五円

自動口編機一臺　三三〇円

動力除帶機一臺（三双）　七五円

次に◇製作機附屬品一式の設備費と生產高の例◇を見ますと

（イ）手廻機械（大人五名其他五名で十二打）　これの設備費が一六〇—一八〇円

（ロ）牛自動機械（大人五名其他七名で十二—十五打）これの設備費七〇〇円

といふことになります。

◇原料の綿糸◇　軍足製作用の綿糸は十六番手綿糸は三十番三子撚若くは二十番手二子撚であつて製品購入は軍手と同じ

次に◇工賃の例◇をあげてみませう。

岩手縣紫波郡の例（昭和十年）

軍足一打當（一日一臺二十四打）

收入	一四四錢〇〇	軍足一打二百二十匁付
支出	九二・三六	綿糸代
	二一・三六	機械器具償却費
	二・二二	金利及經營費
	八四	雜費
差引	二五・三二	工賃

右の例より推算すると、大人、子供を取交ぜ平均一人一日當の工賃は大體次の通りです

手廻式編機を用ふる場合　二五錢

牛自動式編機を用ふる場合　三〇錢

自動式編機を用ふる場合　五〇錢

製作方法その他は軍手同樣に規定に從はねばなりません。

（三）縫製作業

縫製作業といふのは、陸軍被服の一部である襦袢、袴下、肩章、襟章等を作るミシン裁縫です。これは從來東北各縣、長野縣等にて農家の家族に依つて共同作業場等にかて相當多數行はれて來たものですが、やはりこんどの事變によつて、その需要が增加しました。

◇器具機械◇　作業用器具機械の主なるものはミシン機で其他アイロン、裁縫板鋏、物指、庖丁等の器具です。

ミシンはいろ／＼ありますが、一台一二〇円から二〇〇円前後です。

◇材料◇　製作材料は陸軍被服本廠（支廠）又は最寄師團より配給を受け、之を縫製して納入するものでありますから、材料はいりませんが、地方で師團等から小量の材料の配給を受けることは困難ですから、縣又は斡旋團體等に於いて大量の配給を受けて、これを町村の授產團體に分配して縫製せしめ製品もこれを取纏めて納入する方法を講ずる必要があります。

◇工賃◇　工賃は作業地の位置、製品の種類技術の能力等により夫々異りますが從來の例に徵しますと平均一日一人五十錢內外です。

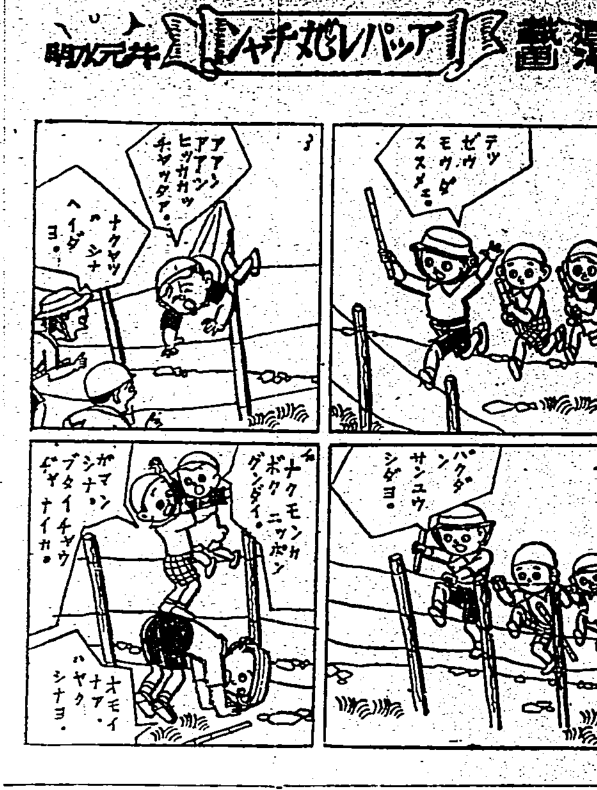
次に◇熟練者と未熟者との比較の例◇を申してみませう。

一日一人の作業は、熟練者で襦袢袴下九・五、未熟の者六・五であつて、平均して一ヶ月間に收得する工賃は一八円三六錢となつてゐます。

これは某授產場での成績ですが一般家屋にだいても、ミシンによつて月々副業としては確實で、仕事がすぐ杜絕しないこれ等のものは好適なものでせう。

△

以上述べた副業は個人々々でやれるものですが、色々の手續や納入等に手數がかかりますから團體その他の社會施設に依つて取扱ふのが便利で、それ等から個人々々が配布を受けるといふやうにしたらよいと思ひます。


漫畫
アッパレ地ナチャン
1
テツゼウ
モウダ
ススメエ。
2
バクダン
サンユウシ
ダヨ。
3
アアーン
アアーン
ヒッカカッチヤッタア。
ナクヤツハ
シナ
ヘイダヨ。
4
ナクモンカ
ボク
ニッポン
グンタイ。
ガマン
シナ。
ブタイチヤウ
ヂヤナイカ。
オモイ
ナア。
ハヤク
シナヨ。

ニキビをつくる 六つの原因

外部的の手當のみでは駄目

ニキビは青春期の人を惱ますものですが、このニキビの原因として色々研究されてゐますものを綜括的に、次の六つの原因に分ける事が出來ます

一、食物の關係から出來る場合

二、胃腸の關係から來る場合

三、婦人病から來る場合

四、結核性の病氣から來る場合

五、洗ひ過ぎから來る場合

六、青春期なるが爲に特に出來る場合

右の中、食物の關係から來る場合は努めて野菜食したり果物をとつたりして注意すれば日數さへ經てば自然に治るものですから心配はありません

次に胃腸の關係から來るのは主に胃腸の弱い人に出來るのでこれは專門醫の診斷が必要で胃腸を健全なものにしない以上ニキビは出來ます

又、婦人病の人は顏色が非常に惡くなる場合とニキビその他の吹出物になつて現れる場合とあり、顏の吹出物ばかりでなく、體に一面の濕疹様のものが出來る事がありますからこれもその方面の病氣を治さなければいくら外部的に手當をしても駄目です結核性の病氣もまた同じです

洗ひ過ぎから來る場合はこれは手當の間違ひから來るのですから石鹼や洗ひ粉は入浴の際も嚴禁してコールドグリームで白粉や垢を落し、これをしない場合は、夜一回必ずたつぷりのコールドクリームを塗つて輕いマッサージをしてそのまま休み、翌朝は冷水又は微溫湯で石鹼や洗粉を用ひずに洗顏すれば自然に治つてきます

最後の青春期なるが爲に出來るといふ場合は、青春期の人は特に新陳代謝が盛んになつてきますから分泌物も多くなり、それに一種のバイキンがついてニキビになるのですから一番肝要なことは皮膚を清潔にする事、そしてコールドクリームの手當をすればニキビには治りますし又これでニキビの豫防にもなります（小栁涙子）

秋草をおもふ（5）

風になびく尾花の姿は清洒寂寥の趣が頗る深いものがあります、この草はツユソグサ、シキナミグサ、ソデフリグサ、ミクサ等の異名もあります、その種類も多く糸すすき、鷹の羽すすき、縞すすき等があり、日本全國、支那、フイリッピン、安南、マレー、ボルネオ地方に分布し、中でも鷹の羽すすきは葉に黃白色の斑があつて美しく、糸すすきも白い縦縞のあるもので、近年山野より持歸り庭園などに植られるやうになりました。薄の穗で作つた手細工ものは野趣横溢のものが多く、更に流行歌〝枯すすき〟が一世を風靡したり、俗謡に〝尾花は露と寝たといふ〟とあるやうに極めてひろく一般人の情感に訴へられる點が多いのであります、また、實用方面では農家にとつては重要なる建築資源であつて、枯薄で葺いた屋根は保健上頗る良いものといはれてゐます。

㊟㊛ノート

★…セルとネルの手入れ

手入れが惡いと三年保つものも一年しか着られません。これはセルやネルにおいて特に申しあげたいことで、ほこりを落すことを怠るために布地がいたみ、又汚點をそのままに氣づかずにおくため跡がつくのです。ですからセルやネルをいつまで保たせる爲には、脱いだらすぐに埃を拂ひ、衿垢をとり、袖口裾口の汚れを拭くことで風通しのよいところに暫らくかけておいてからたたみます。

仕舞ひ方は、容器に防蟲劑を入れておくことは勿論ですが、毛織物だけは特に、一枚づつ新聞紙に包んでおくと、一そうよろしいです。

天氣豫報の誤を說明すべし

◇…氣象臺への希望

「また豫報が違つたな」といふ呟きは日本ばかりのことではないらしい、天氣豫報が人民怨府の的はチト大袈裟だが、少くとも「當つた」ことが忘れられ「はづれた」ことが不平の種になるのは國際的現象らしい。

イギリス海軍省にあつて長いこと氣象豫報の任に當つてゐるグランド氏は、この點について面白いことを云つてゐる。豫報をする氣象學者はもつと街頭に出て、豫報の誤つた際に何故に誤つたかを明らかにしなければいけない、といふのである。

グラント氏はいふ「氣象臺で發表する天氣豫報が〝快晴溫暖〟とあるのに、朝から冷たい吹きぶりで、頭から足まですつかり雨支度で出かけると、晝頃からすつかり雨が上つてしまつたり、氣象臺に人間が居るかと、腹をたてるのも尤もな次第だ、若し豫報がまるではずれたら翌日の豫報に、昨日の豫報のよつて來るところを弁解がましい言葉を用ひずに說明すべきであらう。これは腹をたてさせたことの償ひといふ意味よりも天氣に非常な關心を持つた折柄なのだから敎育的な價値も多からうと考へられる。その效果はまだある。豫報が如何にして出來上るかを徐々に解說して行くことによつて、如何にその仕事が困難なものであるかを諒解するに至り、隨つて又その後の誤報に就いても寛容の度を增すことになるだらうから。

御存知ですか

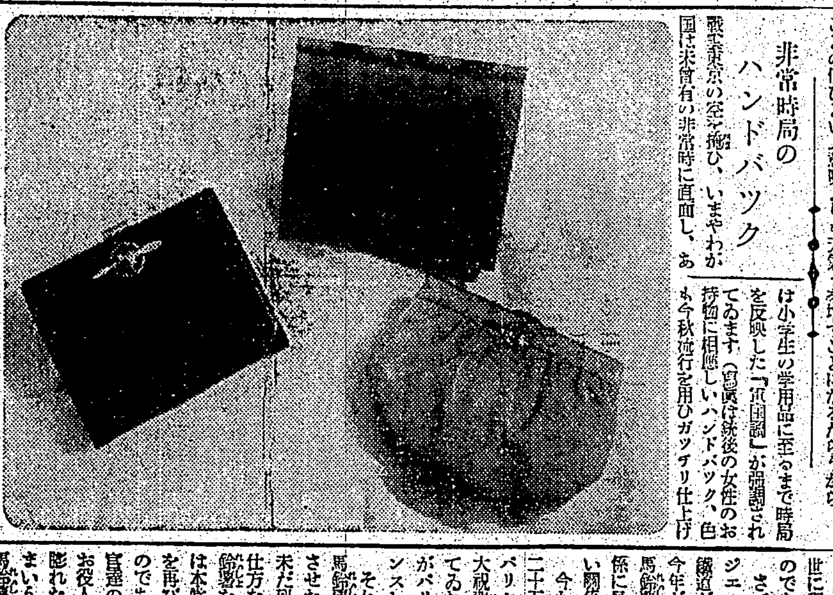
襖の汚點脫き

醬油などが襖にかかつた時は、すぐに微溫湯をかけて手拭ひでそつて押へて濕りをとり、ハンケチにカルキ一匙を包んで、一合の水に浸み出した液でヒタ／＼と叩きますと痕がなくなりますから、清水を注いで水氣を拭ひ、風通しのよい日陰で乾します、但し芭蕉布のやうなものは、あまりカルキで叩きますと、あの澁い色まで除れてしまひますから、そこは地を見ながら頃合のところで止めなければなりません

カタリナ島でとれた巨大な魚、傍の婦人と比較して[illegible]なさい

非常時局のハンドバック

戰雲東京の空を掩ひ、いまやわが國は未曾有の非常時に直面し、あらゆるところに事變の鼓動がきかれます。街行く婦人の服飾品、ハンドバックやコンパクト又は小學生の學用品に至るまで時局を反映した『軍國調』が强調されてゐます（寫眞は銃後の女性のお持物に相應しいハンドバック、色も今秋流行を用ひガッチリ仕上げた型といひ、い銀色のプロペラ型のブローチといひ今日の女性に喜ばれます）



飛切り上等の酒が無料で手に入る

但しメキシコ奧地の話——

熱帶產の或る植物からフランス製の「飛切り上等の赤葡萄酒に匹敵する」醸液が得られる事を報告してゐる植物學者がある。アメリカの野外博物館の有用植物科主任ウイリアムス氏である。

ウイリアムス氏の組織する植物探檢隊は、冬から夏にかけて半歳に亘り、低部メキシコ地方を洩く踏査して最近本國に歸つたばかりのところである。この遠征の成績はさきに行つた東南メキシコの場合よりも遙かに上乘で、樹木に關する限り、殆ど同地のありとあらゆる種類を蒐集したといつてよい程の成績を收めた。

酒の木もこの遠征が齎した收穫の一つである。この樹は棕梠の一種で、同地方の土人は昔から、これを利用して素晴らしい酒を得てゐたらしい。この液をとるのに、土人はどうするかといふと先づ樹を切り倒してから幹に細い溝をつけ、その上を葉で覆つて、液の滴るところに器を置く。この儘でまる二日置けば、赤道下の高溫度で自然醱酵して芳香馥郁たる上酒が出來上るのだから、正しく果報は寝て待てといひたいところだらう。

果報は欲しいが、とても二日は待てないといふやうなせつかちにもメキシコの植物は渇を醫するものを用意して置いてくれる。テコレイト・ヴァインといふ蔓性の植物がそれだ。幹の直徑六吋にも及ぶこの巨大な蔓性の植物の木の股には、いつでも清冽な水が溜つてゐて、旅人を喜ばせる。但しその味は白湯のやうだとのことである

馬鈴薯スフレ百年祭

料理長の失敗が反つて賞讃！

西洋料理に馬鈴薯スフレといふのがある事は誰でも知つてゐるであらう、馬鈴薯を油でいため膨らしたあれである。

處で、今年は、この馬鈴薯スフレ百年目に當る。つまりこれが發明——といふのも大げさだが……世に現はれてから丁度百年になるのである。

さて、ここに、パリからサンジエルマンに至るフランス最初の鐵道が敷設されてから、これまた今年が丁度百年目である。鐵道と馬鈴薯スフレ、この一見全く無關係に見える二つのものが、實は深い關係があるのだから面白い。

今から百年前の一八三七年八月二十五日、サン・ジエルマンではパリーから高官連が參列して、一大祝賀會が開催されることになつてゐた。その高官連を乘せた列車がパリから着いたと誰かがアナウンスした。

それで、思案してゐた料理長は馬鈴薯をフライ油の中に投げ入れさせた、處が、これが間違ひで、未だ列車は到着しなかつたのだ。仕方なく料理長は、一度入れた馬鈴薯を取り出さした、そして今度は本當に列車が着いた時に、それを再びフライ油の中に入れさせたのである。かうしてこの料理が高官達の前に出されたのであるが、お役人連中はみんな、このうまく膨れた馬鈴薯に舌鼓を打つて、うまいうまいと賞讃した、之が實に馬鈴薯スフレの初まりなのであるが、この料理長の名前は今日の所判明してゐない、もしも判明してゐたら、食慾旺盛な浩々人間に新しい幸福を齎した人間だから、遊星を發見した人以上に有名になつたのかも知れないのだが。

罐詰の見分け方

持つてみて重いのは良

これから使用することの多い罐詰類の見分け方ですが、これは外面から內容の良否を見分けるのは至難であります、ただ大商店の信用あるマークを信用する外はなく信用ある店で求めることで、粗ざらしものなどは避けねばなりません

大體の見分け方として知つておきたいことは

第一　容積に比較して重いものが良い、又は內容の充實せるもので、振つて見ても音がしません

第二　に罐が膨れてゐないものが良、[illegible]ものは瓦斯がこもつて居り不良、良品はカン／＼と澄んだ音がします

第三　は罐切で穴を開けた最初にシユッと音のたつものにすでに瓦斯のこもつてゐるものです

第四　に一箇の罐詰に[illegible]以上の[illegible]い頬があるのは不良

何、[illegible]

子供の玩具の起原は古い

ガラガラのおこり

五千年以前、メソポタミヤの都キッシュの赤ん坊達は、いま世界中の乳呑み兒が持つてゐるのと大同小異のガラガラを玩具にして育つたらしいとアメリカの考古學者リチャード・マーチン氏はいふ。

ガラガラの起原は斯くの如く遠い昔に遡らねばならないが、その分布も廣大で、世界のあらゆる土地で子供ばかりでなく、大人の生活の中に入りこんでゐることは驚くべきものがある。

古代支那にあつては、ブロンズのガラガラを軍樂隊の樂器の一つとして、長い間使用して兵を鼓舞する役をつとめさせた。

アフリカ土人の或るものは魔術の儀式に多種多樣のガラガラを使ふことを案出した。エジプトのガラガラはシストラムと呼ばれ、嚴粛な宗教的儀式の重要な伴奏樂器だ。これはイシス神を禮拜する際に、彼等が必ず用ひるもので、兩端の曲つた金屬の棒が並列してゐて、音をたてる仕掛になつてゐる。アメリカインデヤンのガラガラは宗教用のものと魔術用のものとがある。

前記キッシュで發掘されたガラガラは、幼兒の眼を樂しませるやうに、山羊やハリネズミの形をして居り、そのなかに小石をいれてガラガラと音をたてるやうになつてゐた。

秋の味覺

◇プデイング・プデイングソース

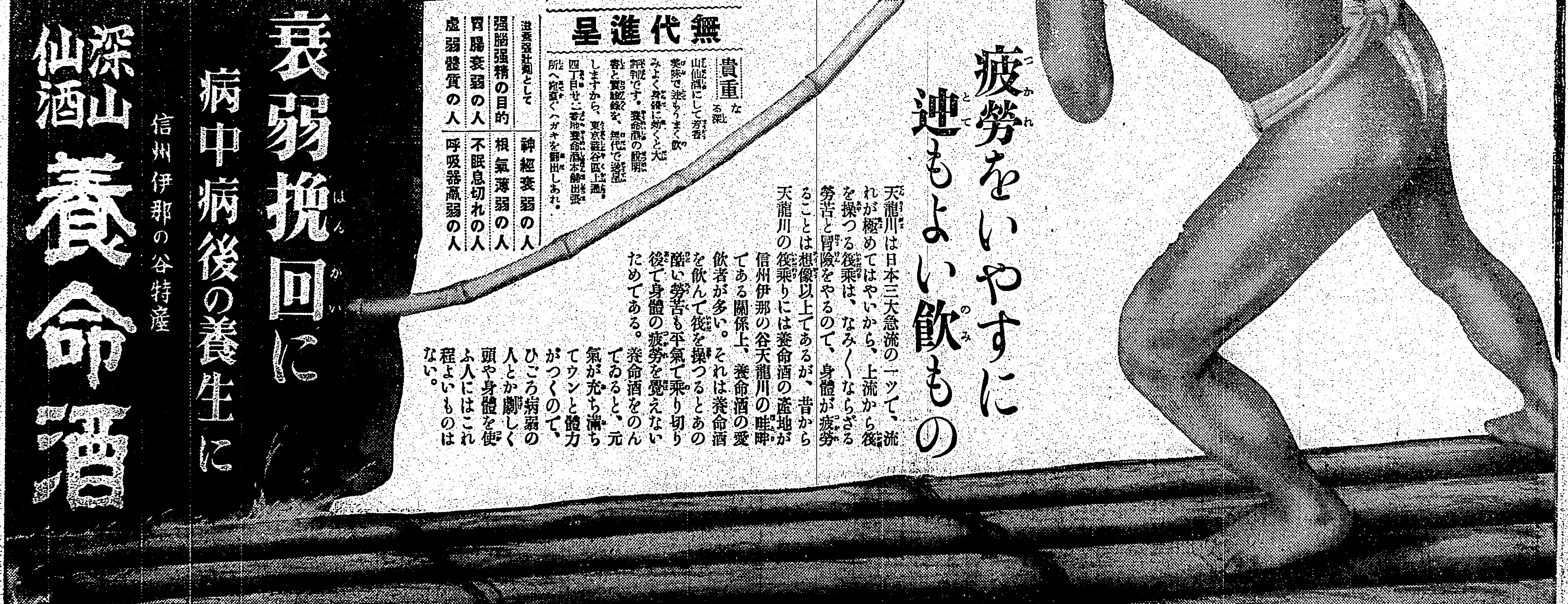
西洋料理の一つであつて、デザートとして用ひられ、食後の口直しとなる——これがプデイング…粉類、穀類などの粉末材料に果實類、牛乳、クリーム、砂糖、香料などを加へ、湯煎にしたり、または煮て型に入れ、天火で燒くかまたは蒸します

プデイングの種類によつては、これに用ひるソースにもいろ／＼ありますが、大體、果物を裏漉した即ちピユレーに砂糖味、酢、香料を合せてつくるものと、全く果肉を用ひず玉子、牛乳、砂糖、洋酒類を合せ、煮てつくるものなどがあります、また砂糖を多少焦して香を出し、これを葛で濃きドロリとさせ、砂糖味や香料を合せたものもあります

麥を珈琲に！

嘘のやうだがこれは本當の話

珈琲の味はその香氣にありといはれてゐる、それを[illegible]した或る英國の特許明示が、[illegible]珈琲に[illegible]する機械を說明した、この機械は二つのシリンダーから成立つてゐる、一つのシリンダーに珈琲を入れ、それから普通もう一つの麥の入つてるシリンダーに通ずる、かうすると珈琲の香氣が麥に移るといふのである、何だか子供染みた話のやうだが、實際の話である、とにかく、この麥を蒸溜した液體は全く珈琲そつくりに化けるといふのだから、思ひ[illegible]ある



衰弱挽回に
病中病後の養生に

深山仙酒
信州伊那の谷特產
養命酒

疲勞をいやすに迚もよい飲もの

天龍川は日本三大急流の一ツで、流れが極めてはやいから、上流から筏を操つる筏乘は、なみ／＼ならざる勞苦と冒險をやるので、身體が疲勞することは想像以上であるが、昔から天龍川の筏乘りには養命酒の愛飲者が多い。信州伊那の谷天龍川の畔てある關係上、養命酒の產地がてある關係上、それは養命酒を飲んで筏を操つるとあの酷い勞苦も平氣で乘り切り後で身體の疲勞を覺えないためてある。養命酒をのんでゐると、元氣が充ち滿ちてウンと體力がつくので、ひごろ病弱の人とか劇しく頭や身體を使ふ人にはこれ程よいものはない。

無代進呈

貴重なる深山仙酒にして芳香美味で誰もうまく飲みよく身體に効くと大評判です。養命酒の說明書と實驗錄を、無代で進呈しますから、東京澁谷區上通四丁目廿二番地養命酒本舗出張所へ葉書で御申出しあれ。

滋養强壯劑として
强腦强精の目的
胃腸衰弱の人
虛弱體質の人
神經衰弱の人
根氣薄弱の人
不眠息切れの人
呼吸器薄弱の人

國定忠次（73）

（禁上演）
長谷川伸作
岩田專太郎畫

千兩盜ッ人（九）

かたかた。ばたん。

火縄玉が後さがりの足を、台所の鼠ご代りに取られ、

「あッ」

と、いふ間もなく、仰向け大の字、背中と尻を先に、台所道具の山の上へ引ッ繰り返つた。痛いので顔中を皺にしてゐる。

忠次郎は壁に張りついてゐるヤマ獄の前へ、にッこり笑つて近寄り、

「岩公はあすこで寐たから今度はお前様の番だ。どんな風に[illegible]をつけやうかな」

相談のやうなことをいふ。ヤマ獄は眼をきよときよとさせ、

「悪かつた、勘忍してくれ、もう懲りた、本當に懲りた」

「なあに無理に懲りねえでもいいや。今井へでも上田へでも盜を布きねえ、俺が又來てやるから」

「もう懲りねえ、だれが何といひ付けても、俺あもう、盜とやらねえ」

「そんなに懲りたか」

「へえ全く懲りました」

ヤマ獄がこれだから、ピン一や獄助は伏眼になり、忠次郎が盜じらしい顔をしてゐる。本獄は起つてゐられないで、さつきから坐つてゐる。

「それぢや、お前、伊八をつれてこい」

「へい」

伊八を連れに押入へ、飛り急いだので、壁の縁へ足の指を突ッかけて顔んだ。指さされたのは獄助だ。

「早くしろ早く」

「へい、只今。へい只今」

押入の中に伊八は、うしろ手に縛られ、猿轡をはめられ、足まで縛られて投込まれてゐた。

「伊八、迎へにきたよ」

手足が自由になつた伊八は、

「親分、ご心配かけて、済みません」

強まり恐さうに頭をさげた。忠次郎は軽く

「たいした事でもねえから良いやな、そこでと」

台所をみると火縄玉は漸く道具の山から下りて、壁の間に屈んでゐる。

「岩公の背中が痛えとみえる。伊八、顔は何ともねえか」

「へえ、何ともありません」

「持つてゐた物をこいつらに奪られやしねえか」

「顔ですか、はじめから一文も持たねえんだから奪られつこありません」

「それぢや、痛い目させられただけが損だな。ではと、ヤマ獄」

「へい」

「旅島八幡山の上りを受取らう」

「済みませんが、そいつだけはご勘弁にあづかりてえ、さもねえと後で飛んだことになるから」

「さうは行かねえ、上りをこつちへ受取らねえと、だれの持場所だかはッきりしねえ」

「いけませんか」

「訊くなあ未練に」

「否、おやあ仕方がねえから出せ」

賭場布を受取つた忠次郎が、

「伊八、この上りを包む物は何かねえか」

「あります」

伊八が片袖をびりりッと引切つた。

「へえ」

「そこでヤマ獄、聞きてえ事がある、今井新島へ何だつて盜を布いた」

「それ、そりや、そこにゐる岩さんが、親石さんにさう云はれてそれで布いたんで」

「島村の伊三は今井が俺の持場所だつてことを知つてゐて盜を布かせたんだ、さうだな」

「それはよく知らねえけど」

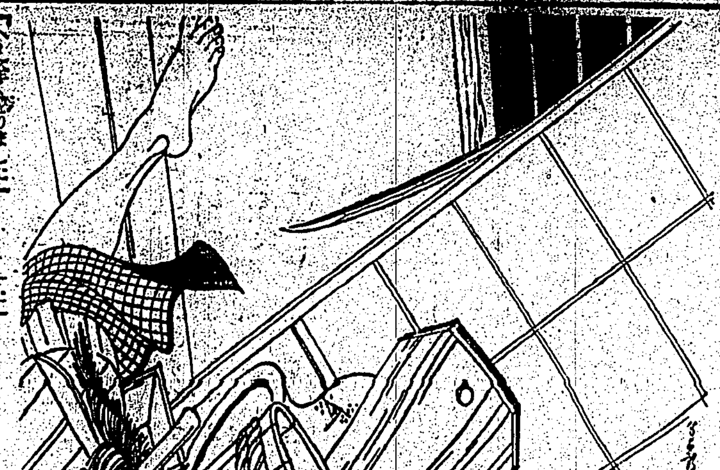
「何をいつてやがる、でもどうで手前だつて今夜俺に、上りと伊八を受取つて行かれれば、佐位那波、新田あたりにや居られやしねえ、一年か二年は旅と極まつてしまつてゐらあ」

「そりやさうだ、出たくはねえが親分に合せる顔がねえ、旅より他に仕様がねえ」

「帰つてきた時分にや島村一家は根絶やしになつてゐるから」

「それはどうだか」

「まあ見てゐろ。伊八行かう、上りを持つて行くのを忘れるな、では俺は引揚げるが、何かいふ事がお前達はあるだらう」



日本獨特の華道
今は藝術的完成期
自覺すべき華道家

華道は世界に誇るべき我國獨特の藝術である。何れの國の人種を問はず時代の新古に因らず四季折々に美しく咲く花の色香を愛し、喜ばぬものはない。文學、詩歌、繪畫、建築はいふまでもなく音樂工藝に至るまで花を現はし、花を描き、花を詠はぬものはなく、公園庭園に花を植直接間接に花の美を愛し樂しむ如く、人と花とは密接な關係を有し、人生に離すべからざるものになつてゐる。天然の花の色香を賞するもの一種の人工を附加して悦ぶ園藝のやうなものあり、花卉觀賞法は時代、人種、習慣、敎育、環境に因つてその方法と手段は違つてゐるけれども、文明人程益々盛んなやうである。

◇…◇…◇

獨り我國ばかりでなく、天然の花卉をその根から切り離して室內近く裝飾して賞ふといふ風習は何れの國でも古くから行はれたことであるけれども我國には特殊の室內花卉裝飾法が發達してゐる、夫が神佛崇敬や道德的意味を含んでゐたにせよ。自然の儘に捨てておけない人類藝術的欲求と花を愛する人類の本能とによつて花卉裝飾法が藝術的に研究せられ、發達をとげたのである。我國の華道たるものは世界各國の花卉裝飾法の內一頭地をぬいて進歩し藝術として立派な價値のあるものであるといふことは如何にも我國民性の優美な性狀を顯して外國に誇ることのできる喜ばしい事實ではないか。

華道と藝術

華道が創始せられて一千三百有餘年、幾多の變遷と流派、內容形式においても數十數百の方式、手段、主張を異にするやうになり、實に千差萬別であるが、華道が藝術としての價値の有無に關係はない、今は華道の內容及び形式が藝術として價値如何を論ずる時でなく藝術としての主張を明かにする時である。

東西藝術の意識や主張は時代によつて變遷が變つたけれども華道は藝術のうち繪畫彫刻と同じく主として視覺に依る高級藝術である事は繪畫彫刻と同一に大自然の一瞬間一刹那を表現すべき小藝術の範圍に入るべきものであることはいふまでもない。

◇…◇…◇

そして華道が扱ふべき材料は自然であつて、自然の一部分を限定したる自然の一小部分を取來つて藝術的衝動に因り創作せらるべきものである、華道が藝術として進むべき途と道とは繪畫彫刻の本領とは自ら異となり、その目的も從つて區別がある、取扱ふべき材料が自然生きた花卉であるだけに他の藝術と區別して進まねばならない華道藝術論はここから出立し萌芽するのである。華道は自然の生きた材料を取扱ふけれども生きた材料を以て自然を寫すのではない。これに依つて景色を現はす盆景や盆栽と區別せらるべく、華道が寄せ植の盆栽や盆景と異なつて藝術として存立する理由は自然を寫す模寫ではなく、自然を思はしめる假象であることである。

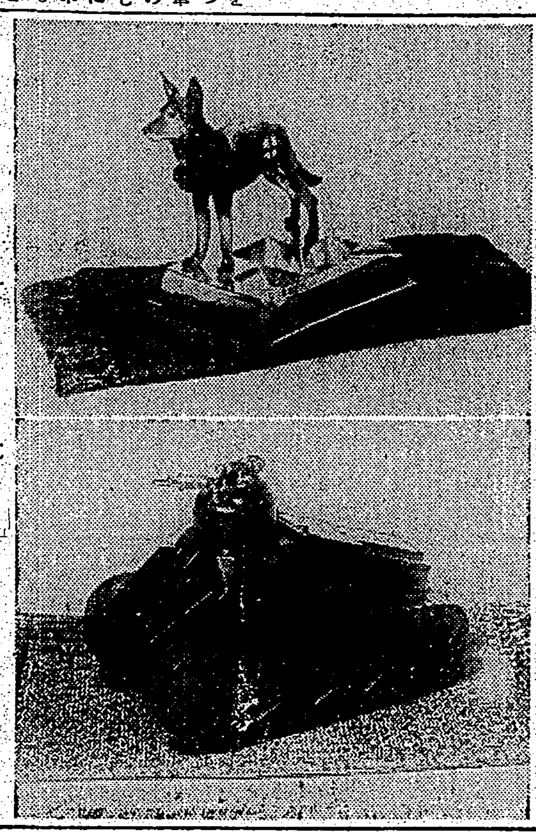
藝術的自覺は華道の生命

近時盛花や投入が非常な勢力を以つて社會に悦ばれて發展しつつある事は昭和の華道界に一大變革を與ふべき出來事で、舊華道家の猛醒を促し藝術として益々向上し進歩を全からしめんとする傾向に外ならない。一面からいへば舊華道の無價値無意見を暴露したものであるけれども要するに華道をして益々藝術的完成を期せしめんとする大勢であることは否めない。すべての藝術に於て作家の藝術的自覺の有無が直ちに創作の價値に關はることはわかりきつたことである。

◇…◇…◇

以上華道家の自覺は即ち華道の死活に關はることも知れ切つた話であるが、多くの華道家は藝術的の自覺を缺いてゐる、特に華道何々といふ新しい名稱を誇らしむたのは自覺の少い舊華道との分水點を明かにせんがためであらう。故に新しい華道は悉く藝術的の價値が多いのではない。盛花や投入れであるから新しいのでも藝術的であるのでも無い、藝術的自覺から出發する華道はそれが生花でも盛花、投入でも悉く眞に新しい藝術的華道なのである（大日本華道藝術會本部師範廣田新司）

非常時色喫煙具



皇軍の士氣益々旺盛にして彈丸雨飛の中を進擊又進擊、その目覺しい攻擊に思はず武者振ひする紳士諸君への贈物として軍艦、戰車のセット物や鐵兜型、軍用犬の灰皿、或は高射砲、戰鬪機のライター等々は銃後の心意氣を一層強く示すものであり喜ばれませう（寫眞は軍用犬灰皿、タンク型セット）＝銀座伊東屋調べ＝

服飾今昔談（上）

長田幹彦（談）

語り材料を集めて歩く關係上どの抽出しを開けても何か話題があるやうな狀態なので研究とはいへぬまでも、一通りのことに話せると思ふし、殊に服飾については、好きで深入りもしたが、現在ではその仕入れた材料が役に立たなくなつてゐる。

織物については信州の岡谷、所沢など機屋を見たりするので染織だとか何だとか話を合はせることも出來るが、最近では、人絹工業の技術が進んで、絹織と同じやうなものが澤山出來るやうになつた。

人絹の材料は、製紙の原料と同じだから、いはば新聞を作るやうなもので、縮緬のシボも印刷でやつてゐる。工業的にいへば立派なものであるが、それだけにこれ迄の織物にあるやうな逸話や風情は少ない。

私の娘などは、縮緬のことをお尻から絲を出す蜘蛛のやうな蟲からつくるなんて、却つて氣味が悪いし、汚くつていやだなどと、いつてゐる程で、世はまさに人絹時代となつてしまつた。

私の記憶してゐる日清戰爭時代から、今日まで至るまで、趣味の研究をして居り、花柳界の歴史なども多少調べてゐるが、織物なども現物を見なければ興味がうすからうと思ふ。私の少年時代から今日に至る迄の服裝の變遷についていへば、日清戰爭當時――今から四十二、三年前は電燈がなくてランプや行燈を使つてゐた。燈火は日常生活に重要な位置を占めてゐなかつた、暗くなれば寐かされて終ふやうな有様であつた。

當時は漢學の先生のところへ通つてゐたが行燈の下で木版印刷の大學や論語、四書などで「子曰く」などと習つたものである。その頃先生にお嬢さんがあつて、私より五つ六つ多かつたから、今ではいい隠居になつてゐるだらうが、その時分の山の手風俗の代表的なものであつた。

娘は桃割に結つて縮や繻子の着物を裾短かに着てゐたが他所へ行く時は八丈などを着てゐた。しかし、他所着でも縮の染めたのが多かつたやうだ。縮緬や緞子など、シボの多い厚いものが多かつた。縮緬などは弁護士と醫師と相場取が着るものとされてゐたと、相當な家の奥さんでも、三枚重ねなどでは重いので、胴抜きにして着てゐた。

燈火が冴えなかつたため、模様がよく見えず、縞物とした味の友禅が暗い中にちらちらしてゐて、派手なものがなかつた。夕方になると、軒燈に石油のランプがついた。軒燈夫と呼ばれる男が戸毎に灯をつけて歩く――その時分の風景として懐しい思ひ出である。逢魔時、かわたれ時の感じがピッタリしてゐた。芝や富士見町あたりをかわたれ時に歩いてゐる婦人は高祖頭巾を冠つて、目だけを出して歩いてゐるのが非常に綺麗に見えた。うす暗いために餘計に美しく見えたのかも知れない。（つづく）

カナ文字ニュース

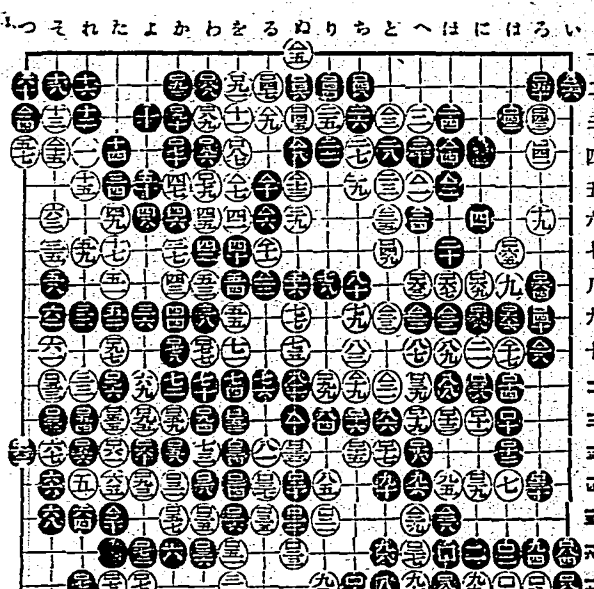
△ワガ佐藤、高橋兩部隊ハ　六日正午　東陣巷東側　ノ　クリーク　ノ　線ヲ　センリヤウ　シマシタ　ガ　ナホ　コウゲキ　ヲ　ユルメズ　嘉定ニ　ムカツテ　シンゲキ　チユウ　デス

△徳州城壁ノ　西側ニ　ノコツテ　ワガ軍ニ　テイコウシテ　キタ　第八十一師ノ　殘敵ハ　ワガ軍ノ　モウゲキニ　ホトンド　ウチホロボサレマシタ

有段者十八拔碁戰（第二次戰 一局ノ六）

本社主催

橋本三勝氏
四段　橋本國三郎
二子初段　澤良夫



○		●	
△一	へ五	△二	ほ五
△三	と三	△四	ほ四
△五	ぬ一	△六	ろ六
△七	を五	△八	ぬ四
△九	ろ三	△一〇	ろ五
△一一	ろ七	△一二	ろ八
△一三	ぬ五	△一四	つ三
△一五	そ四	△一六	い二
△一七	は十	△一八	ろ十
△一九	ち十一	△二〇	た十五
△二一	と十一	△二二	ほ九
△二三	へ九	△二四	へ六
△二五	と六	△二六	と十九
△二七	わ十八	△二八	は十五
△二九	八十五		

二百二十九手迄　白一目勝

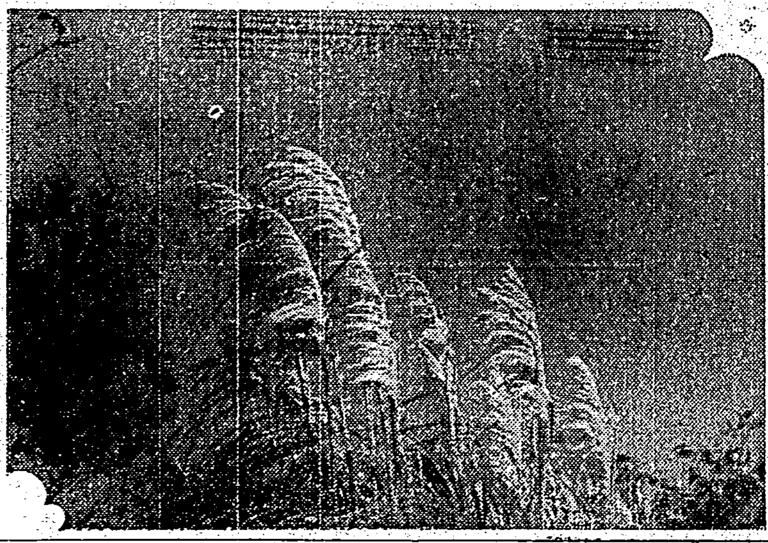
（自評・六）橋本國三郎

●…黒三百六以下打たぬ方がよい

●…黒三百廿七は既に攻取の必要はないので七十と突出して置けば黒に殘つた筈である

本局は白黒九七の手段より左方一團に薄い形となり殊に白十五のきみによつて若殘を急迫せしめ五以下六九迄の六手を略られては白黒二目の差であつたが終盤に至つて黒の疲みより一目の勝となつたのは全く天佑でした

秋の訪れ（二）



―夕陽に廻る薄…

映畫ニュース

★長二郎と絹代の新作品

松竹京都では今秋の巨篇として岡本綺堂氏原作の「番町皿屋敷」を衣笠貞之助監督、林長二郎、田中絹代の主演で製作中であるが、長二郎絹代のコンビは遠く十年前長二郎が二十歳、絹代が十八歳の若かりし頃結ばれて以來今回が五本目でその作品は「[illegible]」（昭和二年）衣笠貞之助監督、「金色夜叉」（昭和七年）野村芳亭監督、「私の兄さん」（昭和十年）島津保次郎監督、「お夏清十郎」（昭和十一年）犬塚稔監督といふ順序となり、この四本は何れも大當りを見せてゐるから正しく長二郎、絹代の主演は松竹のドル箱コンビといへる訳である

★アステーア、ロヂャースの神技は內蟹のおかげ

日本で蟹足（ガニ股）といへば說敎強盜を聯想させるが米映畫界の至寶と謳はれるフレッド・アステーアとジンジャー・ロヂャースの舞踊神技はナント蟹足のお蔭だといふ嘘のやうな學說をカリフオルニア醫師協會の席上でウイリアム・マドセン博士が發表した。但し蟹足といつても說敎強盜のそれとは反對の內蟹で、博士の說によれば自分が人體の腰部及び脚部を解剖研究した結果もし人間の膝が敏捷な運動に適するやうに上體の重量を正しく支へてゐれば自然に內蟹になつて行く事が判つた、アステーア、ロヂャースもこの內蟹といふ事が技を惠まれた長所である

★ニュース映畫聯盟理事會

外務省の日本ニュース寫眞映畫聯盟では九月廿九日午後一時より外務省內第二會議室にて聯盟理事會を開催、當面の重要問題に關し協議併せて河相情報部長の會長就任挨拶を兼ねた秋季總會開催の件を決定する

★東和商事の輸出記錄映畫

東和商事の輸出記錄映畫は撮影隊一行が早くも現地到着撮影開始したが題名は今回の事變に於る我が正義を說くテーマに基き「東洋平和への道」と內定、その主題をあらゆる方面から盛り上げて擧國一致的記錄映畫となすが、この編輯は第一人者として定評ある新興キネマの鈴木重吉監督が擔當する事になつた

★メトロの「大地」通檢

數て注目されてゐた支那を背景とするメトロの問題映畫「大地」は二十七日檢閱通過した

★「兒玉一等水兵」映畫化

日本文化映畫社では第一回作として「恩賜の煙草」を發表したが新作品として「兒玉一等水兵」を映畫化することになつた

今週の映畫

松竹映畫　神祕な男　八日よりタイゲキ上映

「週刊朝日」に連載された吉屋信子の小說を佐々木康監督で映畫化、主演は上原謙、高杉早苗、波多野（河村黎吉）のため自殺した兩親の恨みを晴すべく運轉手津島（上原謙）は暴風雨の夜波多野を乘せた自動車諸共斷崖に墜落さす、波多野は死したが津島は奇蹟的に助かり我に返つた時波多野の娘滴子（三宅邦子）が見舞に來てゐた、彼が事實を告白しようとすると却つて責任感の現れとして遮ぎられ其後津島は牧師（西村青児）の計ひで滴子の果樹園で働くことになり、いつか二人は戀し合ふが祕密をもつた津島は苦しかつた、その頃津島の幼友達で不良の大作（岡讓二）が滴子の財産横領を畫策してゐるが彼にはつきり斷つて滴子を守り大作を射殺して總てを告白した手紙を殘して自分も死んでゆくといふ物語、他に高田浩吉、北見禮子主演の松竹時代劇「[illegible]」を併映する

[illegible]

選者　魏清德

[illegible]　王秋[illegible]

[illegible]

其二

[illegible]

其三

[illegible]

其四

[illegible]

名山藏　魏潤庵

[illegible]

惜字洞

[illegible]

商況（七日）

正米市況前場

▲一期蓬萊米　當限　一〇、五七　中限　不申
▲一期丸糯米　各限不申
▲二期蓬萊米　中限　一〇、五八　先限　一〇、四五
▲二期丸糯米　各限不申

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

節	當	中	先
一	三二、六〇	三一、四四	三一、三五
二	五四	四四	四〇
三	五五	四四	四三
四	六三	四八	四三
五	六〇	四八	四三
六	六〇	四六	四〇
七	五七	四〇	四二
八	五八	三九	四〇
九	五七	三九	四〇
十	五七	四二	四〇

神戸期米前場

[illegible]

大阪短期前場（單位十錢）

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場（單位十錢）

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

大連特產取引前場

[illegible]

外國金塊相場

[illegible]

外國銀塊相場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

外國棉花相場

[illegible]

ナショナル生絲

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

玖馬砂糖

[illegible]

紐育砂糖

[illegible]

倫敦砂糖

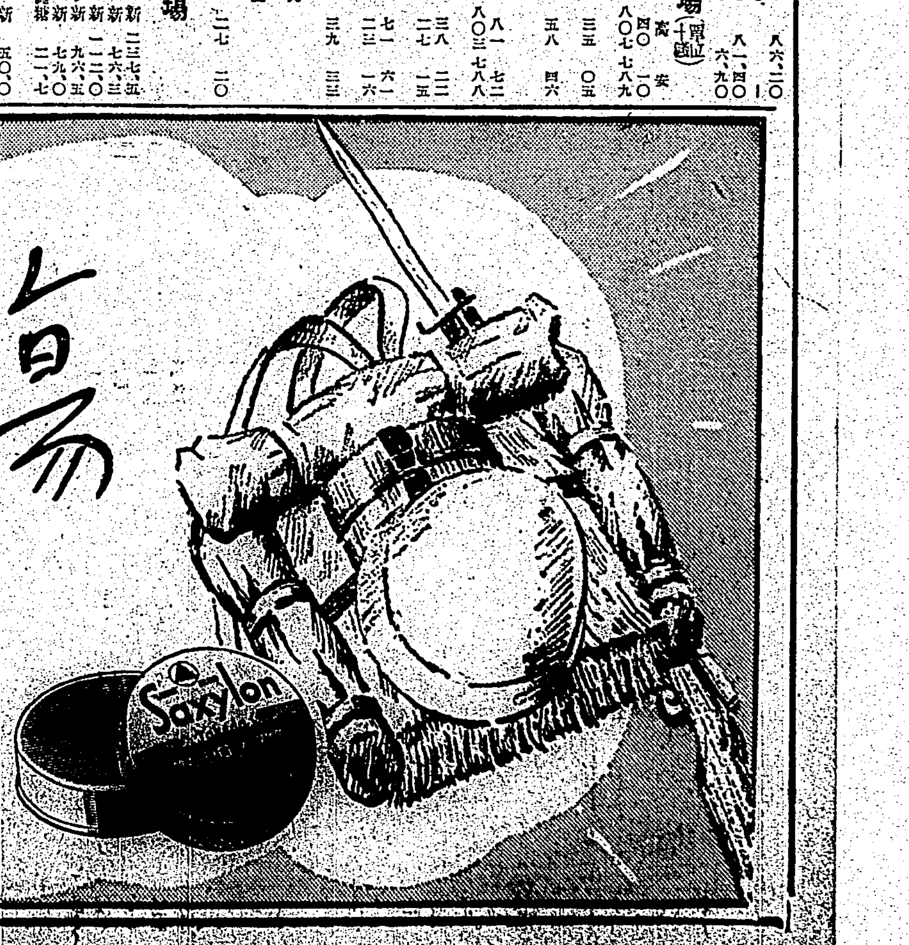
[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

潮汐（八日）

[illegible]



武田の家庭外傷藥
サキシロン

國産の理想的外傷藥
サキシロンは、藥化學上最も進んだ傷面の上皮形成・肉芽促生藥として醫界に賞用されてゐるサキシールを主劑とし、之に特殊殺菌消毒藥と痛み痒み止め藥を配した比類なき外傷藥です。

三重のきゝめ
切り傷、すり傷、打撲傷、やけど、靴ずれ等すべての外傷にサキシロンをつけますと……
①先づ傷口を殺菌消毒して化膿をふせぎ
②痛み痒みを止め
③傷面に速に肉芽や表皮を新生して傷をなほします。

こんな場合にも
サキシロンは満足すべき効果を收めます。
顔剃り後、肌の荒れ、日やけ、化粧下、毒虫にさされたとき、はたけ、水むし、皮膚病、痔、鼻つまり、鼻乾き、等に

罐入　二〇錢　三〇錢
瓶入　六〇錢　一圓二〇
各地藥店にあり

製造發賣元　株式會社　武田長兵衞商店　大阪市東區道修町
關東代理店　東京　株式會社　小西新兵衞商店

1—43

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　[illegible]
發行所　臺北市[illegible]町四丁目廿[illegible]番地　臺灣日日新報社
定價　[illegible]
廣告料　[illegible]
電話　[illegible]

社説

高まる反日論への抗議
"輿論"が感傷化しては大變

一

世界の"輿論"は、この頃になつて、恐しくセンチメンタルに傾いて來た。戰爭といふ様な、人命の殺傷を伴ふ事柄に就ては、見かく世界の人々が、感傷的になり勝ちのもので、今日、斯ういふ傾向を見るに至つたことは、その原因が、デマ宣傳に基づくものとは言へ、或る程度まで無理もない。例へば、新聞の報道に依て、世界の何處で、空爆の爆彈により非戰鬪員が何百、何千人死傷したといふ風なるを知ると、事實の有無に拘らず、婦人などは急に喚き出したり、僧正と云つたやうな人間まで、却て世界から飛び出して來て、却て戰爭を排撃する様な言動をも、敢てする様になる。斯ういふ部類の人々が、ワアくワアく言ひ出すと、世間は急に煩さくなるもので、差當り、現地の實情に通じない宗主や信者などは、その後について、喚めき出すといふのが順序である。英國が既に此の傾向を明かに示し、米國にも同様の空氣が、醸出しつゝあるやうだ。

二

この間にあつて、流石に政治家だけは、世界の實情にも、割合に通じて居り、思慮や分別も、他人に比べて、餘分に持ち合せてゐるが、しかし其の國の輿論が、餘り八釜しくなつて來ると、遂には政治家と雖も、之に引き摺られざるを得なくなる。殊に英國の様な、婦人や宗敎家、評論家などの言論が、幅を利かしたり、政治家までが、時に小兒病的になり、正常なる判斷に昏迷を起させる様な傾向のある處では、輿論から騙け飛び出す様に、急に國論なるものが、方向轉換をすることがある。輿論から醸り出した空氣に、煽つへたまで膨らせ乍ら、譯のわからぬ事を言ひ出したり、或は九ケ國條約とか不戰條約とか云ふ様な、凡そ現地の實情と、途方もなく、懸け離れてゐる机上論を持ち出したりしては、もう、公正妥當なる"世界輿論"など期待されなくなる。そんなセンチメンタルな、小兒病的輿論が、今日まで何十度、何百回、世界を過らしめて來たことか、少し冷靜になつて、考へて見るが宜しい。

三

我が外務省の代辯者が、是等の反日言論に對し、正面から言ひたい所を、何の遠慮もなく、言ひ放つたことは、蓋し[illegible]以來のことかも知れず、國民中には溜飲を下げたものも、多分にあることだらう。しかし元氣だけよく、先方の痛い所を、衝いてはゐるが、世界輿論を傾聽させる程に、理論的に條理を正し、又何人をも深く首肯させる迄に、現地の實情を論破する點で、尙遺憾の點が多かつた。先づ世界の輿論が、婦人の叫喚や、僧正の泣き言などに左右されて、感傷的になつてはならぬこと、支那の抗日侮日は、國民がソ聯並に中國共産黨の、魔手に動かされ、我國と倶に天を戴かざる底の思想と、國策とを持つに至り、帝國をして、危急存亡の境に陷れしめた等の理由を擧げ、膺懲の軍を進むる外なかつた事を明白にすべきであつた。更に支那の現狀につき、國民政府一派が、如何に支那民衆を搾取壓迫して、少數政權の我利と慾望とを貪り居るか等の眞相を併せ暴露して欲しかつた。是等の眞相が、世界に明白になりさへすれば、帝國の立場は多く說かずして首肯されるに至るであらう。兎に角、世界の言論が、感傷的に陷して、譯のわからぬ泣き笑ひばかりする様になつては、世も末である。第三國は、この點に深く留意すべきである。

招請は斷乎拒絶

九ケ國條約會議

經濟封鎖も恐れず

【東京七日發同盟】聯盟總會は日支紛爭に關する決議案として九國條約締約國會議招請[illegible]を採擇し、また米國は六日國務省の名をもつて日本の對支行動は不戰條約並に九國條約に牴觸すると聲明を發表したが、我が外務當局では聯盟の九國條約會議招請狀に對しては帝國政府は大體左の如き方針の下に招請の參加に應ぜず斷乎既定方針通り自衞權の發動に依る公正なる權益擁護の積極的行動の手を緩めぬ方針を堅持してゐる模樣である

一、今日までの聯盟の態度並に米大統領の演說、國務省の聲明等より忖度する時は九國條約締約國會議の開催は[illegible]的であるが我方は日本を誹謗壓制せんとするが如き會議には參加の意思はない、從つて正式に我方に招請狀が來た場合には再び會議參加を拒絶する事とならう

一、會議の結果が道義的制裁のみに留まるか、又は條約に依る日本の制裁規定を設定する行動に出るか、何れの場合にしても我方の既定方針には些かの動搖無く、飽くまで東亞永遠の平和確立の爲め邁進する方針で萬一經濟封鎖の如き事態に陷つても斷じて恐るるものではなく擧

國一致難局打開の上東洋平和維持の礎たらんとの覺悟を堅持すべきである

招請狀を發送
會議地はロンドン

【ジュネーブ六日發同盟】聯盟總會議長アガ・カン氏は六日總會において成立した決議に基き同日九國條約締約國たる聯盟各國に對し招請狀を發し聯盟總會の決議に基き九國條約第七條に規定された會議を可及的速かに開催したき旨を要請した、同會議はここ二週間以內に多分ロンドンに於いて開催される運びと見られるが今回の會議は九國條約國たる聯盟國に限り九國條約締約國にして非聯盟國たる日本及米國並に聯盟國にして九國條約不參加のソ聯邦に對しては右會議開催後適當の時期に參加方を要請する模樣である、招請狀發送先は左の通り

九條約國……英帝國（印度、濠洲、カナダ、ニュージランド）、南阿聯邦、佛國、支那、ベルギー、イタリー、和蘭、ポルトガル

加盟國…ボリヴィア、デンマーク、メキシコ、ノルウエー、スエーデン

粤漢線の交通は完全に遮斷さる
わが空軍七日も空爆

【香港七日發同盟】六日の粤漢線各所爆擊に引續き七日もわが飛行機○機は午前九時半廣東上空に現はれ機首を東に向け東山上空に[illegible]する中[illegible]を投下支那側の高射砲を尻目に北上、軍需品輸送たる粤漢線路及び各地軍事施設の爆擊を敢行したものと見られる、[illegible]が完全に破壞されてゐるので奥地の消息は不明である

【香港七日發同盟】わが海軍空爆部隊は七日又復廣東附近各所を空襲した、その後の情報に依れば支那側の損害は左の如く判明した、即ちわが海軍空爆部隊は午前九時半○機編隊をもつて先づ天河飛行場を急襲し爆彈數十發を投下して飛行場に大損害を與へ、更に一方○○機の別働部隊は黄埔を襲擊し海軍魚雷局を破壞した後右の一隊は○○地點において合し宣々○○機の戰隊をもつて十時五十分粤漢線[illegible]江口間に現はれ線路、鐵橋數十ヶ所に爆擊を加へた、之がため敵の軍需品輸送の動脈たる粤漢線の交通は完全に遮斷され敵に大打擊を與へることとなつた

閘北方面の敵を爆擊
折柄の豪雨を衝いて

【上海七日發同盟】わが海軍航空隊○機は七日午後一時十五分頃閘北戰線上空に出動し寳山路一帶の敵第一線陣地に猛烈な爆彈の雨を降らせて敵陣地の數ヶ所を爆壞した

【上海七日發同盟】片山中尉指揮の海軍航空隊○機は七日午前十一時及び午後二時の二回に亙り折柄の豪雨を衝いて大場鎭並に閘北附近の敵陣地に猛烈なる爆擊を加へた

名譽の戰傷者

【上海特派員同盟社特電】佐藤、高橋兩部隊の四日までの戰傷者左の如し

△佐藤部隊

軍曹	木村　千秋
伍長	渡辺　初治
同	光吉　安夫
上等兵	西川　[illegible]
同	丸山　義人
一等兵	久保　辰雄
同	住吉　清
同	村口　森壽
同	有馬　武雄
同	中原　多
同	岩本　利盛
同	池田　勝藏

△高橋部隊

上等兵	坂本　繁
同	永田　朗幸
軍曹	小島　友徳
一等兵	郷内　傳藏
同	加世田　甫
同	松本　秀夫
同	森　剛
同	長島　星信
同　特務兵	上西　泰作
	久治

支那の空頼み？
ソ聯ボ大使の歸國に

【上海七日發同盟】去る二十八日南京より旅客機で出發した駐支ボゴモロフ、ソ聯大使は五日モスクワに到着したが、支那各方面では同大使のモスクワ行に絶大の期待を掛け[illegible]南京へ歸還の上は積極的ソ支間の緊密な提携が具體化するものと信じてゐる模様で七日には[illegible]機關紙[illegible]は最近連日に亙つてソ聯が對支實力援助開始の時期說を掲げ六日の論說において

ボゴモロフ大使歸國に當つては外蒙南京宣言取消しを約束すると見られる、ソ支不可侵條約は右の宣言取消しに依つて益々完璧となる

山西省が日本軍の手に落ちた場合は全國の安全が保たれない、日本がソ支間の連絡線を確實に切斷するに至つた時にはソ聯が日本に對し打擊を加へねばならぬ、然らばソ支兩國は將來の困難を免かれ得るであらう

と主張したが一方在ソ支那大使館員は支那記者に對し

ソ聯は極東集團安全主義を提唱するであらう

と述べて居りこれら支那側のソ聯に完全な援助を期待する背後には支那赤化工作の具體的步驟がソ支當局間に進められてゐることが十分に察せられ、ボゴモロフ大使の南京歸任は、內外の注目を集めてゐる

國民使節歡送午餐會　近衛首相の國民使節歡送午餐會は五日正午首相官邸に開催、伍堂卓雄（獨逸）大倉喜七郎男（伊太利）松方幸次郎、高石眞五郎（以上米國）の諸氏及び隨員一同出席、政府側からは近衛首相引籠り中のため廣田外相以下各閣僚その他出席歡談裡に午餐を共にした（寫眞は歡送會）

陸軍順位令
八日の官報で公布

【東京七日發同盟】陸軍では今次事變に際し現役在郷者を合して各種の部隊を編成したが、現役在郷者の同階級の者にあつては今まで順位取扱ひの明文なく統帥關係上遺憾の點が少くなかつたので、今度新たに陸軍順位令を制定し八日の官報で省令として公布することになつた、順位令は全文十三條より成つて居り要旨左の如くである

第一條　應召したる豫備役、後備役又は退役の武官は官等を同じくする現役武官の下位とし同日に應召した在郷武官の順位は豫備役、後備役、退役の順序とす、又同役種毎の順位は各官等の實役停年多き者を上位とし之も同じき者は任命の列序に依る

第二條　應召武官はその應召日以後に同階級に任ぜられた現役在郷武官より上位とす

第三條　陸軍大臣の取扱ふ命課に依り自己の隷下に同官等の現役在郷武官を配屬せられた應召武官は前二條の規定に拘らず隷下武官より上位とする

第四條　各種候補生は階級を同じくする場合、士官候補生、幹部候補生、操縦候補生の順位とし實役に服する場合は各々相當官等の武官の上位に就く

第五條　見習士官少尉候補生で將校の勤務に服するものは准士官の上位とする（以下略）

大體以上の如くで假へば日露戰爭に出征した老將軍でも召集の場合は前記第三條に依る外は同官の現役將軍の下位となり統帥系統を確立する譯である

武力は回避
米は依然中道主義

【ワシントン六日發同盟】六日發表された米國務省の聲明は九國條約國會議に就き何等言及してゐないが、國務省當局より聞知する所に依れば何れ米政府に對し招請狀を送つて來るか若くは米國の意向を問合せて來るものと豫知してゐる、米政府としては右招請若くは意向問合せあるまで米國がこれに參加するや否や其他米國の態度に就き一切言明出來ぬと言つてゐる、但し信頼すべき筋より聞知するに米政府としては依然中道主義をその根本方針とする所で完全な孤立主義は排斥するとともに武力行使に依る行動は絶對に避けんとする建前である

決議は缺席裁判
日本膺懲など思ひも寄らぬ
各國記者團の觀測

【ジュネーブ六日發同盟】聯盟總會の日本非難決議採擇に對し聯盟各國記者團は左の如き觀測を下してゐる

決議は或程度支那の成功と言ひ得るが何分缺席裁判だからこの程度の決議は仕方がない、然し決議の實行力は甚だ疑問で今後を支配するのは戰局の進展のみである、九國條約國會議が日本膺懲の積極的方針を決するのは思ひも寄らぬ

聯盟總會閉幕

【ジュネーブ六日發同盟】聯盟總會は暹羅、ポーランド二國の棄權を除き全會一致決議案を採擇した後アガ・カン議長は決議の成立を宣し

余は議長として直ちに決議中に提議されてゐる手續を執るつもりである、總會は本日をもつて閉幕するが閉會でなく休會である、二十三國委員會委員長の要請あれば何時でも總會を召集する

と述べ五時半散會

支那の逆宣傳を堂々と批判

【プリンストン五日發本社特電】近衛公の御曹司文隆君は四日夜プリンストン大學に歸校したが五日來訪の新聞記者團に支那の逆宣傳を堂々批判し左の如く述べた

「米紙掲載の支那事變記事は何れも支那側の一方的報道に依るものであつて眞相を傳へてゐない、支那は宣傳戰に全力を傾けてゐるに反し日本は正確に報道してゐる、日本の對支膺懲戰を非難してゐる者もあるが、日本の眞意は支那の反日態度を膺懲するのみだ」

邦人遺留財産
汕頭で掠奪
廣東軍便衣隊が

【香港七日發】汕頭に於ける日本人の遺留財産は廣東軍便衣隊の爲掠奪を受け各戸一物も殘らぬ状態と傳へらる

廣東軍不平
中央の援助なきを恨み
中堅將校の間に

【香港七日發】廣東軍は從來中央の要求に應じ貴重の外多數の武器、飛行機其他の軍需品を送りゐるに拘らず、廣東省自身の警備に對し中央より何等の援助なき爲め最近中堅將校間に不平起り離反の傾向あり、自己軍備擴張工作を策動して[illegible]

全支を席卷
六日も大空爆を敢行

【東京七日發同盟】海軍省副官談（七日正午發表）海軍航空部隊及び陸戰隊所屬航空隊は今日上海附近及び中南支並に北支各方面を空襲して敵空軍根據地軍事施設に多大の損害を與へつゝあるが六日の主要空襲經過左の如し

一、中支方面
南京―空中戰鬪において敵戰鬪機九機を擊墜し（確實ならざるもの外に二機あり）更に地上飛行機數機を爆破す
安慶―格納庫を爆破す
蕪湖―格納庫を爆破す
蘇州―軍需品倉庫及び軍用輸送施設を爆破す
[illegible]―軍用列車及び軍需品倉庫を爆破す

二、南支方面
[illegible]―飛行場建物を爆破す
[illegible]―防空砲臺及び機關銃陣地を爆破す
[illegible]―飛行機製造所及び機關庫を爆破す
連江口―鐵橋を爆破す
[illegible]江口―火藥廠を爆破す
高增塢―鐵橋を爆破す
黄埔―廣州行營、船[illegible]及び倉庫を爆破す
西村―[illegible]を爆破す

三、北支方面
津浦線―徐州兗州間機關車約十輛貨車數十輛及び線路數ケ所を爆破す
隴海線―歸德附近軍用列車を爆破す

四、上海附近
戰鬪機多數機を以て閘北、江灣鎭北新涇方面の敵砲兵陣地密集部隊を爆擊しこれに莫大の損害を與ふ

以上の空襲中わが一機は南京上空に於いて敵彈を受け壯烈な最後を遂げたり

敵陣を奪取
雨中、皇軍の奮戰

【上海七日發同盟】○○報道部七日午後六時發表＝蘊藻浜方面の各部隊は本日夕刻に至るも雨を冒して攻擊を續行中にして和知部隊は本日午後[illegible]附近の敵陣地を奪取し、安東、淺間各部隊は郭家宅、嚴家宅附近の堅固な敵陣地を奪取、當面の敵を西方に壓迫中

シャムは親日
反日的不穩行動あるものは斷乎國外に追放す

【神戸七日發本社支局特電】[illegible]入電によれば暹羅の親日振りは日支事變以來頓に加はつた、南京側のデマ放送の結果バンコックの支那人夫間に日本船に對する從業拒否の機運あるに對し暹羅は不穩行動ある時は國外追放をなすべしと取締に強硬の態度を示してゐる

擊墜の敵機
六日は九機
陸戰隊も猛進

【上海六日發同盟】第三艦隊報道部午後九時發表

一、海軍航空隊は本日數回に亙り支那奥地を空襲大損害を與へたが中にも高橋大尉の指揮する第二隊は敵機一機を擊墜二機を不時着せしめた更に中野少佐及び池田中尉の指揮する部隊は敵戰鬪機八機を擊墜して凱歌を擧げ全機無事○○基地に歸還したり

二、陸戰隊大西、佐野、土師の各部隊は前日に引續き進擊を續けつゝあるが佐野部隊は既に三義里の踏切直前に進出、全軍呼應して一擧閘北の敵殲滅の機を窺ひつゝあり、江灣の敵と相對峙する北部戰線に於ても意氣愈々昂り今朝七時多田野部隊の板谷[illegible]は將校斥候として江灣鎭[illegible]附近迄隈なく搜索、大膽極まる偵察を行つて一擧敵前を橫切り陸軍の左翼部隊と直接連絡を遂げた

農林省異動

【東京七日發同盟】田淵蠶絲局長の全國購買組合聯合會入り及び古參課長の勇退に伴ふ農林省の異動はその一部を八日の閣議に附議決定することになつた、異動の主なるもの左の如し

任蠶絲局長　畜産局長　細川　利器
任畜産局長　大阪營林局長　村上富士太郎
任大阪營林局長　水産局漁政課長　平岡　梓
任馬政局長　蠶絲局蠶政課長　吉田　清二
馬政局總務課長（勅任）　永松　陽一
農林局總務課長　片岡　謙
畜産局畜産課長　石崎　芳吉
蠶絲局蠶業課長　明石　弘
依願免官（各通）

州市尹郡守會議

台北州郡守市尹會議は十一日午前九時より州會議室で開催、國民精神總動員の實施方法、內務部長會議の傳達事項、各郡下出征軍人家族慰問等に關し協議する筈である

谷本高校長敍勳

【東京七日發同盟】定期敍勳（七日）
臺北高等學校長　正四位勳三等　谷本　清心
敍勳二等授瑞寶章

督府辭令（七日附）

府事務官　木原　圓次
臺灣總督府[illegible]取扱主任官ヲ命ス
同　山本　眞平
取扱主任官ヲ免ス
府技師　三井　四郎
[illegible]出張所長ヲ命ス
臺灣總督府技師　熊澤　三郎
朝鮮、關東州及滿洲國ヘ出張ヲ命ス

天無口

日、伊、獨は、わが外務省代弁者の云ふ"持てない國"の三位一體らしいが、同時に國際聯盟式イデオロギーの言論などからは、"もてない國"でもあるらしく、三國とも"憎まれつ兒"になつてゐる▲尤も、滿洲事變直後は別として、最近までの間に於ては、日本は未だ同じ"憎まれつ兒"の中でも、獨逸や伊太利ほどの度胸は無かつた、殊に今迄の我が外務省などの方針は、できるだけ"好い兒"にならうと餘計な[illegible]をやつし、其の都度[illegible]では"笑はれてゐたもので、本當に"憎まれつ兒"としての度胸がついたのは今度の支那事變以後の事である▲言ひたい事も言へず當然言はねばならぬ事さへ言ひ得なかつた日本の態度は、結果に於て"日本は大切な自國の名譽や運命に關する事柄に就てまで說明もせず、然うならねばならなかつた理由も說かない、結局、日本に關する限りは多くの問題も事柄も秘密で容易に諒り得ない"といふ印象を今日まで世界の言論界に與へて來た▲然しコレではいけないと漸く悟つてか、今度は度々國の情報部長が[illegible]まで持ち出してまくし立て、米國には[illegible]である日本移民の排斥運動まで持ち出して駁論したのも知れない、殊に"正直にして[illegible]な國民容れられず、[illegible]なる者が過去の罪惡に依て幸福に暮してゐるとすれば、この矛盾や不公平をドウしてくれる"の一節の要論も或は見直して來るかんか、とても靜かで、漸く日本の發言振りも一人前になつた様な氣がする。

特輯　事變續く[illegible]
現下何人も知りたい問題はこれだ。赤軍果して動くか？注視せよ列國の微妙な動き！
赤軍の觸手　三島康夫
蔣介石倒れなば　田中香苗
列國はどう動く　稲原勝治
日本をめぐる獨立國夢物語（村田孜郎）
極東赤軍の總帥が、日支事變の陰に何を畫策しつゝあるか？
躍るブリュッヘル（平竹傳三）
拾い讀み　聞かせる話
日露戰爭前後　[illegible]　竹下　勇
對露外交追憶　子爵　栗野愼一郎
小娘の意氣　林　きむ子
支那の行く道　[illegible]　坂西利八郎
近頃新聞の讀み方
戰爭大損大儲けの話
快人細谷千太郎
上海に北支に萬死一生を得て歸來した各社從軍記者の實地體驗談。宛然誌上に銃火飛び交ふ思ひ
從軍記者報告會　第2回
松井政平外數氏
11月　特別增大号　本號限　金壹圓
新青年
東京市日本橋區本町三　振替口座東京二四〇番　發行　博文館
聖ヘレナ島　復讐奇談
中篇讀切探偵小說　橘外男
◎軍用鮫　丘丘十郎
◎猿智慧　城昌幸
◎よっぱらいの敵　乾信一郎
◎魔都　久生十蘭（長篇探偵小說）
名コンビ合作小說競演會
當選實話　★これが男か、これが女か（四篇）　★思はぬ儲けと損をした話（五篇）
銃後風景　實況放送
爆笑慰問袋
誌上慰問袋に秘められた品々はお馴染のスター達が丹誠こめた贈物

臺灣一月以降對外貿易
事變の影響は尠い
貿易尻は著しく改善さる

九月中の台灣對外貿易は輸出二百九十九万八千円同一月以降累計二千二百七十二万四千円にして前年同期累計に比し三百二十九万円増にして輸入は九月中一百十三万三千円一月以降累計二千三百五十八万七千円にして前年累計に比し三百四十一万五千円減を示したが重要品別に見れば支那事變による中南支貿易杜絶により部分的打撃はあるが滿洲その他の好成績に全體的には豫想された如き減退は見なかつた

重要品別の調査

輸出品

	九月中	一月以降累計	同上比前年同期増減
◇芭蕉實（單位千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇烏龍茶（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇包種茶（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇紅茶（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇砂糖（千担）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇鹹魚及乾魚（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇鳳梨罐詰（千打）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇綿織物（千碼）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇毛織物（千碼）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇絹織物（千碼）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇石炭（千噸）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇其他 價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇計 價	[illegible]	[illegible]	[illegible]

輸入品

	九月中	一月以降累計	同上比前年同期増減
◇大豆（千担）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇鹹魚（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇豆粕（千担）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇燐寸（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇麥粉（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇ガンニー袋（千袋）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇石炭（千噸）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木材（千立方尺）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇包蓆（千枚）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇麥（千斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇肥料（万斤）數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇計 價	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東亞自動車運輸發起人會

臺北州下のトラック統制會社創設はいよ／＼その緒につき八日臺北市本町自動車營業組合の階上にて發起人會を開催し創立事務の具體案を協議することとなつた出席する發起人は創立委員長堀田總督以下

館野（日自動車）原川（原川運送）青木（臺灣運輸）外山（臺灣倉庫）笹尾（日東商船）關野（山口）

の七氏で同會社は東亞自動車運輸株式會社と稱し大體資本金二十五万円位にて設立される模樣である而してその營業種目は今のところ未定であるが、發起人會に附議される案としては臺北州下の貨物自動車運輸のみならず旅客運輸及び自動車代理販賣等が擧げられてゐる

合同鳳梨四分配當
小濱專務近く上京

【高雄電話】臺灣合同鳳梨株式會社の本期定時株主總會は來る二十六日東京にて開催する豫定であるが、決算其他總會に提出する議案を協議する爲め十八日東京に於て重役會を開催する模樣である、重役會出席の爲め小濱專務始め在高重役は近く上京する事となつた本期總會は第五回に相當し罐詰製造高は最初の不足數量九十万箱を多少切れるが業績は大體順調であり、第一、第二の兩回に年八分を配當したまゝ、第三、四回は無配を押し切り株主間に配當復活を希望する聲高まれるに鑑み、本期は年四分位配當するのではないかと見られてゐる、尙重役陣が現地主義に改め重役が大部分高雄本社詰となつた今日、總會も現地主義に改めて高雄で開催するのが順當なりとの聲もあるが、この聲は資本の關係により無理な注文だとの議論もあり、總會開催の現地主義は尙相當議論の餘地を殘してゐる樣である

臺灣茶に……「絶好の一チャンス到來」
事變で支那茶の滿洲入り杜絶

滿洲國で一ケ年間一千万斤を消費する茶は從來支那浙江、福建の兩省で供給してゐたが、臺灣茶の對滿販路が開拓されて以來臺灣茶への需要が可成り向いて來た、昨年の如きは相當好行良かつたが未だ鮫としては百五十万斤で包種茶がその內の七割、紅茶が三割方を占めてゐる、本年は支那事變で閩浙の茶は行かず我臺灣茶進出の絶好の機會である、今迄の狀況から推せば包種茶が百二十万斤、紅茶が七十万斤合計二百万斤の輸出高に達する見込である、茶商連中は今後はどうしても滿洲需要高の半數、即ち五百万斤を臺灣で占めなくてはならぬと意氣込んでゐる、所が肝腎の臺灣茶が一箇年間に僅か一千七百万斤內外の生産に過ぎず、一年輩でない茶園の急激な増産を圖ることも困難であるから、一甲歩の茶園が粗製茶四百斤しか生産しない現在の茶業は大いに立體的の增殖を圖るのが目前の急務であると言はれてゐる

本年の島産實棉
七百五十萬斤の見込
嘉義の繰綿工場竣工近し

台灣拓殖の嘉義繰綿工場は最早や六分以上の工事の進捗を示し、本月一杯には完成するまでになつた繰綿機は百台据付けられる筈であるが、差當りは五十台餘を運轉すれば足る豫想である、而して此の工場に働く技術員は既に先進國の朝鮮から優秀工二名を雇入れ、其餘の職工も數十名使用する段取りになつてゐる、一方生産地にかける棉作の狀況はどうかといふに本年の作柄は至つて良好で、早いものは既に收穫を開始したものさへあるとのことである、此の收穫物の搬入は台拓との契約により十月末日までとなつてゐるが、實際は

砂糖移輸出（累計）
千五百八十三萬擔
之で各社共積出しを完了
―糖聯支部調査―

日本糖聯台灣支部調査、八月中移出されたる砂糖は高雄積三万五千四百四十四擔、計十二万三千四百二十二擔にして昨年十月以降の累計高雄積一千二百四十九万八千二百六十三擔、基隆積二百六十万四千七百二十一擔總計一千五百五十六万三千九十四擔に達す、之を糖種別にすると

	高雄積	基隆積
直消糖	[illegible]	[illegible]
原料糖	[illegible]	[illegible]
白糖	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

即ち兩港合せて直消糖八百八十四万一擔、原料糖二百九十六万二千四擔、白糖二百七十六万二千六十擔となる、更に各社別、港別にすると（單位擔）

社名	高雄積	基隆積
臺灣	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	―
大日本	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	―
臺東	[illegible]	―
源成	[illegible]	―

八月迄の移出糖一千五百五十六万三千九十四擔に海外輸出糖二十七万一千二百二十三擔を加へて一千五百八十三万四千四百二十七擔となり前期の産糖一千六百四十五万五千五百五十四擔より之を控除し六十二万一千百二十七擔を殘す計算であるが、島內消費には分蜜糖四十六万擔、白糖十五万擔を供給することになつてゐるから之を差引き餘す所僅かに一万一千餘擔に過ぎず前期糖の積出は最早大體円を告げたものと云つて好からう

各社一齊に新糖賣出し
―三四月物十二圓丁度―

【高雄電話】新期糖新糖の增大をめぐり本期新糖に對する各會社の態度は頗る注目されてゐるが七日明朝某所着電によれば三四月ものを十二円丁度で各社一齊に賣出し實需先物取引の態勢を明らかにした、三、四月もの十二円丁度は滿蒙相場の十二円二、三十錢から見て丁度いい所だと評されてゐる、台灣は現物市場である關係上例年の如く未だ聲はないが來年度の供給計畫成立を待ち十一月に入つてから、ぼつ／＼聲が出るのではないかと云はれてゐる

臺灣工業鹽の進出に最好機
外國鹽の輸入は支障

【神戸七日發本社支局特電】明年度に於ける工業鹽の割當は今月末關係者に於て決定の運びとなつてゐるが、明年度工業鹽の需要高は最近人絹の不振による許性曹達の需要減が豫想されるも、他面爲替管理で許性曹達の輸入杜絶と染料藥品の輸入制限で化學方面の需要增が豫想され、大體本年より二十万噸增の百七十万噸見當と見らるゝに對し供給は北支方面の情勢如何により大いに異るも、今の所之が見込を入れるは無理にて結局この際臺灣鹽の進出に絶好と期待されてゐる

中部蓬萊十一圓臺乘
獨歩高を演ず

一期蓬萊現物は南部產の出初め當時の五月十九日に十一円五錢と本年一期蓬萊の天井を打ち八月二十六日に九円と云ふ底拔的安値を示し二百五丁との大幅波瀾が捲起したが中北部蓬萊は値幅小さく何れも二百餘丁である、七月中旬十一円六、七十錢で行悩へて下追ひ商狀に轉じた中部蓬萊現物は八月底固めを濟して六日久振りに十一円臺に乘せ飛六錢との獨歩高を演じた、七日の如きは北部米の軟調を尻目に中部米は前日に比し僅か二錢安に止め北部物より四十六丁方の上鞘で買はれてゐる

十一月上旬頃が搬入最盛期となるであらう、またその納入の方法は台拓が生産地の街庄各地に開設する收買所に持込むことになつて居り、特に主要產地である台南州では近く發布される州令によつて規定された買收價格に則る筈であり他州もこれに準ずることとなるであらう、尙本年の棉の產額豫想は甲當二千五百斤（實棉）と見て七百五十万斤餘）と豫想されてゐる

米穀代行會社增配

臺灣米穀代行會社は八日午後三時より正米市場樓上にて重役會を開催、十二年度上半期決算報告をなすが今期業績は頗良好で一分增の八分配當を決定する筈

丸糯取組五萬

【神戸七日發本社支局特電】十二月十五日限丸糯も生れ値から一円方昂騰、十二円三、四十錢を唱へてゐるが現在取組みは五万袋と見られ買は山西を筆頭に柴田、小林花岡其他にて賣は湯淺、加藤、井ノ長等相當面白き取組みだ

專賣鹽組合業務研究會開催

【中壢電話】臺灣食鹽元賣捌人組合臺北支部では業務研究會を來る九月中壢食鹽元賣捌所に於て兆原臺北支局長、池田販賣主任、堺山本、商兆係員等臨席と賣捌人十餘名出席の下に開催されるが、午前中は視察、午後は中壢賣捌所營業狀態及小賣人店舖を視察後業務上の研究を遂げ感想、希望等の發表をなし次に當局の指示及講評があつて終了

内外商況欄（七日着電）
國際關係複雜
新東始め賣叩かる

株式

兜町前場況

【東京七日發同盟】長期、國際關係益々複雜特にルーズベルト米大統領の日本糾彈聲明が傳へらるゝに及んで市場の人氣は急激に惡化し戰勝氣分で買つてゐた連中の嫌氣投物暢發したが下値に生保及び投資會社の買出動を見越し比較的投物尠く鐘紡工業株以外は存外下惜み模樣で紡績株は鐘紡安もありて旧六円四十錢新二円五十錢安目立ち其他も一円內外賣られ人絹株は帝人新東レ新各二円五十錢安砂糖株は日糖新一円七十錢安の外は六、七十錢安に過ぎず軍需株も鐘淵新、旧、三菱重工業が一円餘下押したのみ船舶株の郵船商船一、二円方瓦落其他炭礦、日石肥料株も一円內外安く鐘金株の日魯、日産も一、二円方仲惱み東株は短期不良化から投物殺到旧三円二十錢安新も四円十錢安の崩落を演じた

兜町後場況

【東京七日發同盟】長期、後場は思惑的に軟調を続け寄付後投げ弗々あり短期、アメリカの對日態度硬化から今後の國際關係は一層複雜化するものと見られ市場の形勢果然惡化し買方の狼狽投げと地場軟派の追撃で新東は百四十二円五十錢と一氣に二円五十錢方下放れて寄付その後四円丁度をつけて軟派の猛烈な賣浴せに四十一円丁度の安値に崩落して引け鐘紡新旧も六、七円方叩かれ諸株何れも一、二円乃至三円方の暴落を示した

新東　三三錢　日歩　日　蓋　一二錢

兜町展望

【東京七日發本社特電】スヂール株の暴落には案外や保約の違反だとか九ケ國の反だなど米國一流の老獪さで喚き出されて流石氣の强い連中も一應退却しやうといふ氣になるのも無理からぬわけだ▲この三二日西筋に引つぱられて地場も相當に腰を入れてゐただけに最近には一寸珍らしい流れ方だつた▲この不意打ちの下げで提灯をつけてゐたマバラ連もきれいに篩ひ落されて甚だしいヂヤブつき方だ▲新東以外の雜株には小口のもの多く値の飛んだ割に商內薄く長期なども祈崩落を演じたにも拘らず立會は存外早く保散だつた▲後場は人氣もグット落着いて新東は百四十一円臺を頑强に保合ひ他のものも一般に投げ一巡と云つた形である▲國際間の空氣は大分動搖して來たので最近は警戒を怠らずなるべく新たな出動を控へてゐたせいか大きな塊りが出た割合に人氣が冷靜であつたことはこの際もつけの幸と云

東西南北

バガスを以てするパルプ工業が現業會社の資本で種々計畫されんとしてゐる際、妙に鳴りをひそめてゐたのは大川系の製紙會社台湾興業である▲これは原料のバガスと豐富であり、而も豐富の供給源が最初計劃したほど豐富でなく折角六百万円もかけて出來上つた羅東工場が十分能力を出し得なかつたことも見逃せないが、一つは重役の陣容お…かないと…「事業の成否は人にあり」といふ鉄則通り人事關係に缺陷があつたことも否定出來ない▲併しその台灣興業も其後重役陣の立直しが出來た、故大川平三郎翁の實弟である日本化學工業會社長田中榮八郎氏（元大日本人造肥料社長）が取締役會長に就任し社長には從來通り松本眞平氏、專務には大川義雄氏が就任して平取締となつた義雄氏の實兄大川鐵雄氏に代つて專務に就任した▲元台灣で働いた大川理作氏や田…氏は取締役を辭任した、恐らく内地に行つて

北濱雜觀

【大阪七日發同盟】アメリカ大統領の演說が大問題化しわが外務省情報部の表明に次でアメリカ國務省のわが國の今次事變に對し不戰條約及び九ケ國條約違反なりと斷定する聲明の發表に折角緩和した國際關係懸念人氣再燃し新規買の警戒となり一部の失望投げも現はれ皆殺急角度の崩れ足となり鐘紡新は一頃十の五円安と東新の四円五十錢安をはじめ紡績株、人絹株、船舶株その他の雜株も急轉落を示し人氣は頗に委縮したやに見受けられたふべきだ▲英米等の老獪さは今初まつたことではないが今度の事變には米國が從來の態度を全く一變して如何にも襲ひを擬らし總發してゐたので俄かに示と云つた感である▲斯くあることは豫じめ考慮に入れてゐたではあらうが戰勝氣分に捉はれてゐただけにいざとなるとそのショックは大きいと云ふものだ▲抽象は禁物である、更に角これからは戰局が圍す新情勢に基いて善處するより外あるまい

東京長期後場

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期後場（單位十錢）

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京國債前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期後場（單位十錢）

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期後場

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期日歩（七日本社特電）（單位厘）

[illegible]	[illegible]

大阪株式短期取組（七日本社特電）

[illegible]	[illegible]

米期
無材料に凡化
强弱共に見送る

堂島米況前場

【大阪七日發同盟】場面は無材料に强弱双方とも見送りなので商內閑散となり先限は東京筋買物遊等に四十五錢と引締め出した……

堂島米況後場

【大阪七日發同盟】後場は期近區買に三十一円四十三錢と小堅く寄付きアト買はれて結局四十五錢と小戾して引けた

堂島兩建控除倭合

先限主なる手筋

堂島雜觀

【大阪七日發本社特電】內鮮新米近入物漸く……

米界餘聞

【大阪七日發同盟】無材料に仕手筋も見送り……

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

大阪正米標準値（七日本社特電）

東京銘柄清算前場

砂糖
外糖安株安に軟化

【清算】【大阪七日發本社特電】……

【現物】【大阪七日發本社特電】……

大阪砂糖清算前場

大阪清算後場

大阪砂糖現物（七日本社特電）

絲況

大阪綿絲前場

大阪綿絲後場

大阪綿花前場

大阪綿花後場

大阪人絹前場

大阪人絹後場

橫濱生絲後場

穀肥

神戸豆粕前場

神戸豆粕後場

下關麥粉相場

大連特產相場況

大連特產出來高

大連特產材料

大阪重要商品（七日本社特電）

東京市中コール（七日本社特電）

日銀帳尻（七日本社特電）

爲替

神戸對外爲替前場

島內商況

正米市場
蓬萊軟化振發賣に

振發の賣根據

臺銀建値（臺北本店）

正米市場後場

正米移出氣配

基隆在庫米

高雄在庫米

臺中米價（七日）

臺米現物相場

臺南籾相場表（七日）

公示

總督官房會計課

工事入札公告

近海郵船（基隆出帆）

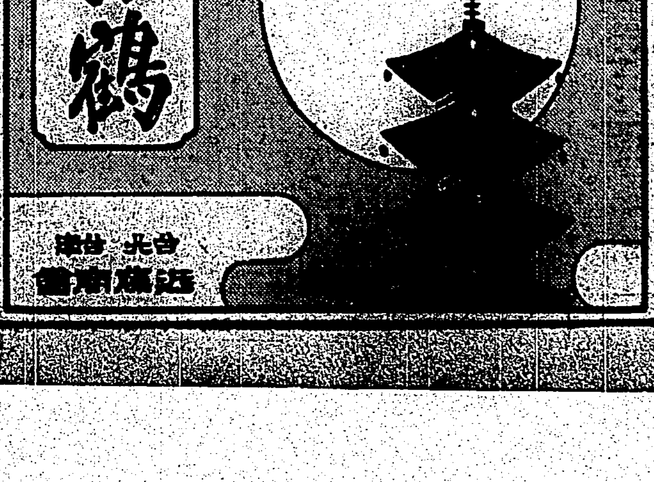
大阪商船（臺灣出帆）

辰馬汽船（出帆）

大連汽船（基隆出帆）

丸一組

清酒　白鶴



合資會社　近藤商店

兒玉町三丁目・入院室完備
大磯內科
醫學博士　大磯友明
電話六六四八番

りん病・コンヂ・梅毒
無效返金　板野淋藥
基隆病院前　板野

專賣特許　無油性植物美髮料
ヘルプヘヤー
本品在來のポマードと異り頭髮が解消し非常時に適當のものであります
浪花床　秋葉利三郎

御料理　五番
基隆市日新町
電話一三〇番

基隆驛前
內地みやげ珍品荷揃
東陽物產商會
電話三六〇番

御料理　嚴亭
基隆港
電話一〇〇番

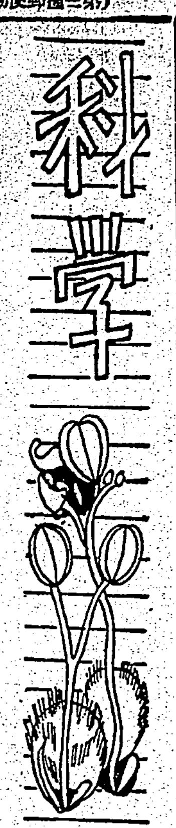
基隆市義重町一ノ八
臺灣特產商珊瑚加工品
南サンゴ店
工場　電話二四九三　二五四番

御料理　潮湯
基隆港
平和湯
電話四八九番

大潮湯
港湯
電話五六四番

基隆市義重町三ノ三
基隆名產
植田サンゴ店
電話三〇五番

高燥・閑雅・煤烟絶對にない健康地
基隆市
日之出土地商會
敷地月賦販賣
高地給水設備あり



植物界を自由に支配する新方法

農業科學研究家ハリソン氏の發表

全世界二千億の人間の生命の源泉は、現在のところ、航海に譬へて見れば、未だ帆船時代の域を脱してゐない。何ヶ月かの勞働の後に、農夫とその家族とは、蟲の害と風水害とがなければ、そこで初めて收穫が得られる訳だが、それとても、生産過剰のために買ひ手がないことさへ起つて來る。

これを他の方面から見れば、最も金をかけない方法だが、必らずしも經濟的とはいへないのである。海から吹いて來る風は何の價値もない。ニューヨークからリヴアプールに行く荷物船は、二千弗で新しい帆を買つて航海するよりも、一万弗かけて石炭を買つて航海した方がづつと經濟的なのである。時間、勞力すべての點に於て——農業に就いても、それと同じことがいへるのである。

〃　〃

植物はすべて四つの要素を必要とする。例へば、光と、空氣と、水と、その他の化學的要素、マグネシア、燐、硫化物等である。

この化學的方法を最も迅速に、最も効果的に扱ふことは、科學の領域に属する。從つて、農業關係の学者は、温度や、光度や、水分を調節するための研究を、もつと進めることが是非とも必要である。次に最近における農業科學界における二、三の研究を御紹介して見よう。

人工光線に就いて

ここにいふ人工光線とは、太陽光線以外のものを用ひるのではなくて、植物の成熟を早めたり、遅らせたりするために、太陽光線を「完全」に「自由」にすることである。

この方法で、復活祭の頃にアマリリスの花を咲かせたり、スキートピーの開花を五週間も早めたりすることができるのである。

ボイス・トムプソン植物研究所では、普通ならば二年經たねば花の咲かない麝香金盃花を、僅か三ヶ月以内に開花せしめた。

或る種類の植物は晝が長いとよく成長する。またそれと反對のものもあつて、晝が短かい方が成長を早めるものもある。それで、菊科の植物などは人工光線で晝間を長くすることによつて、その成長を遅らせることが出來る。

有用な光線とは

太陽の光線の中、植物に有用なのはそのほんの十五分の一であつて、その殘りは空氣や土を温めるに過ぎず、更に光の色に依つては植物のデリケートた組織を壞す働きさへ伴つてゐる。木の葉が綠色であることは、すべての色が同様に有用ではないといふことの證明にもなる。

分光器で、葉綠質が光線を吸收する状態を研究すると、最も強く吸收され、また最も多く同化されるのは赤色であることが判る。白熱燈に依る黄色光線は、同じものの青色光線の半分の效力しかない

深山母子草の例

純粋な青色光線は、植物の成長を遅らせ、紫外線は破壊力を生ずる。從つて、青い光線や、紫外線の豐富なアルプス山頂に生ずる深山母子草は、谷間に植ゑると大きく育つが、これを實驗室に持つて來て、青い光線と紫外線とを與へると、發育が鈍り、花は小さくなる。

ボイス・トムプソン研究所には隔絶的貯藏室があつて此處の光線と温度とは、電氣仕掛で、各植物の必要に應じて、学者達が自身で露光を調節して研究を進めてゐる

科學的農夫

現代科学の進歩は、どんな土地でも肥沃になし得るために、土地が果す役割は非常に小さくなつて來た。極端にいへば、植物を立たせて、風や水に引き拔かれない役だけしかしてゐないとも云へよう。

科学の力が充分に發揮されるやうになれば、他の仕事は化学的栽培が一切を勤めて與れるのである。現代では、あるがままの自然を受け入れることはない。科学がそれを修正するのである。科學的農業が今日既に實驗室に於て、完全な發達を示してゐるとはいへないが、とにかく非常な進歩が實地應用の緒についてゐるのである。

マテオロロジーも進歩を助ける。これは農夫達に對して、その收穫を物理化学的に保護するために、前以ての必要な注意を與へるからである。

昆蟲との戰ひ

昆蟲に對する戰ひは、問題が遥かに大きい。この領域では光、音、電氣などが、大いに役立つ。強力な白熱燈を、水と藥品とを入れた桶の上一米ほどの所に下げておくと、四晩で百リットルの昆蟲が捕れる。ただこの方法の不便なことは、益蟲も害蟲も共に殺してしまふことである。ボストンの近くでは、音波で蚊を退治した人がある。即ちブンブン唸るこの音波に引かれてやつて來て、蚊は感電して死んでしまふといふ新案の方法である。

電子を應用して

發芽に電子を通すると、やがて成長する際に性質が變る。これに依つて、新種屬の人工創造が行はれる。ロングアイランドの一学者は、この方法でザンボア（朱欒）の變種をつくり、僅かに五週間で花を咲かした。

冷却法と乾草法

その学者は、寒さを怖れない種を創造しようと目下電子應用の栽培法を研究中である。

收穫物を保存するには、一九二五年に發見されたクレアレンス・バーズアイ氏の方法に依るのも一法、これは、果實とか肉とか魚とかを、或る急激に冷す方法である。急激に冷す秘法は、細胞を壞す大きな氷の結晶の生ずる時間を與へないやうに素早くやるところにある。かうして冷却したものは、決してその内部の質が變化する心配がない。

乾草も科学的にやれる、草を刈ると、畑の中でまだ物理的に少しも變化しないうちに積みあげて、その下で熱氣が通れるやうにするのである。五〇ボルトのモーターを使へば、雨天の日でも、三十時間で九十トンの草を乾かすことができる。

こんな工合で、今後百年も經てば、今日使はれてゐるやうな農業器械は、博物館へでも行かなければ見られない時代が來ることであらう。

成層圏飛行の怪

出發時刻前に到着し得る

理學博士　竹内時男

白昼夢を描く中世紀的理想主義を棄ててナポレオニックな野心を持つて實際研究機關は飽くまで事實を把握すべきである、しかし、現時所在に見る研究所は鐵火の如き事實と角力するものではないやうである、或る研究所の如きは大学以上にアカデミックである、しかし時代は大学といふ母體から生れた實際研究の男子を求めてゐるのではなからうか

例へば航空方面では成層圏飛行が外国で喧しく論ぜられてゐる。これも最早實際技術に俟たねば解決出來ないものだ

×

成層圏では、氣流の抵抗が勘く同じ馬力で地上附近よりも大速度を出し得る、例へば毎時四百二千米を二千二百馬力で出し飛行機がシュナイダー・トロフイーを得たならば、成層圏では同じ馬力で毎時八百米の速度を出し得る、又逆にこの大速度を地上近くで出すには、實に三万馬力を要するのである

×

毎時六百米の速さを成層圏で出し得るならば、ロンドン——ニューヨーク間の飛行に要する時間は五時間であり、ロンドンを出發した飛行機はニューヨークへ出發前の時刻に到着するといふ奇怪な現象を起す、これはしかし深い意味のものでなく、地方時の差む悪戯である

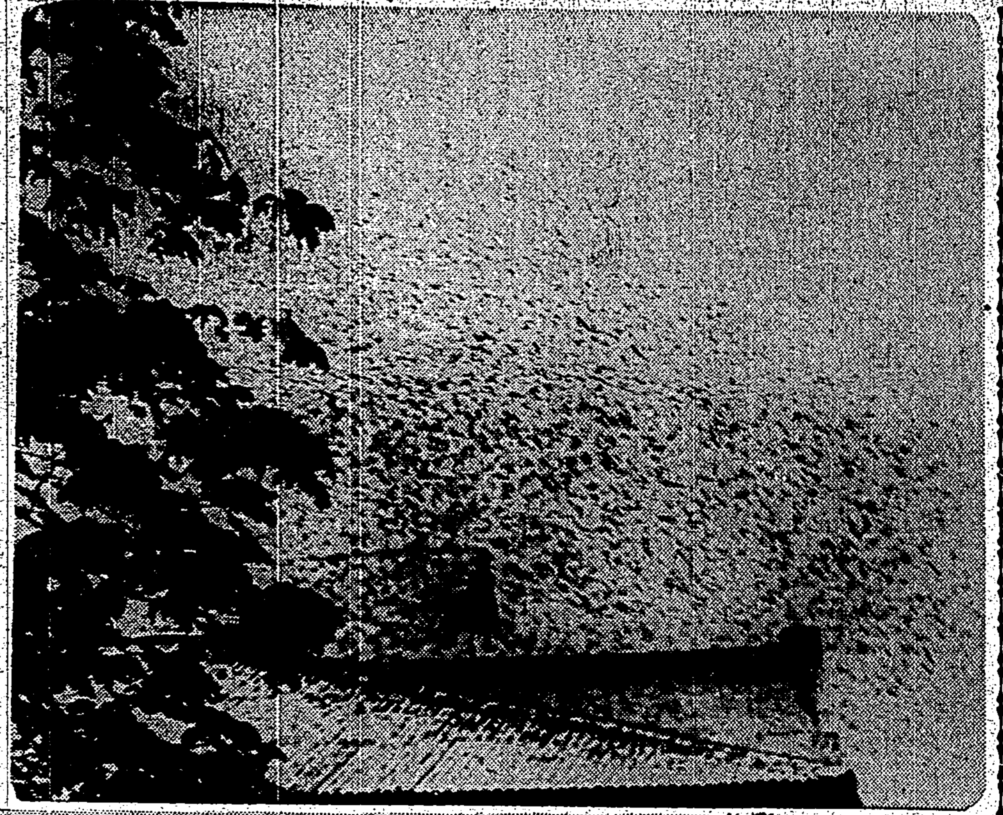
成層圏飛行をなせば、燃料や時間は非常な經濟になる、エンヂンを止めても、空中滑走でこの辺の心配も少なからう

×

しかし例へば十八粁の高さでは氣壓は地上の十分の一であり、十倍の空氣をエンヂンに供給せねばならぬ、所謂シユパーチアージアーといふ器具があつて、高空に於けるこの缺を補ふことが行はれてゐるが、これは重いので、成層圏飛行に對しては疑問である

×

成層圏探險の鼻、ピカール博士は、例のゴンドラで上空したが高さ十六粁では外部の温度が途方も無く低いに關らず、内部は非常に暑かつた、これはゴンドラが太陽熱を吸收したためである、この辺の考慮も必要である、又現在の燃料では、エンヂンが大いに温度が上るので、何か他の燃料を考へなければなるまいといはれる



空も暗くなるほどに襲來する飛蝗

大群をなして飛翔する昆蟲

東京科學博物館　内田一

最近イチモンジセセリと呼ぶ蝶の大群が大阪市上空に現はれ、人々の驚きの中を續々と飛び來り飛び去り、その間二時間も引續いたことは未だ耳新らしい出來事である。

こんな前例は未だあるかどうか記録を繙いて見れば、昭和五年八月二十一日にもこの蝶の大群飛があつたことが知られる、當時イチモンジセセリの大群は近江の石山から大阪を經て、和泉の沖に到つたといふ。

×

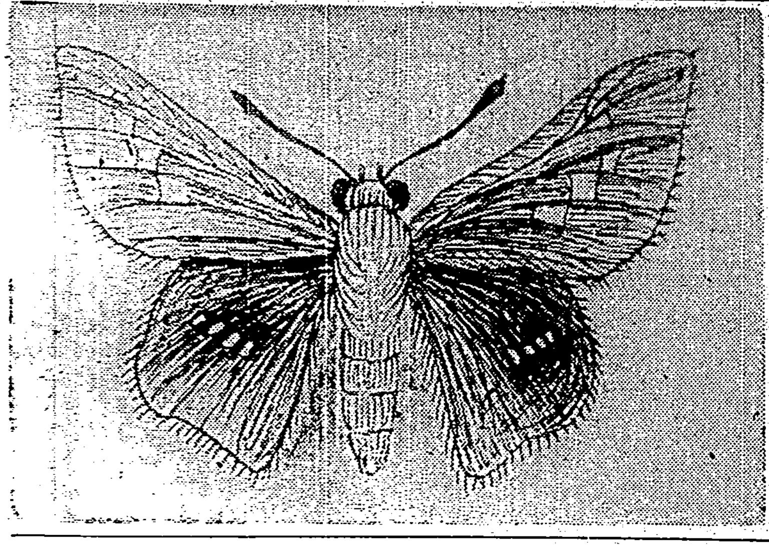
此の蝶は吾々の庭の花壇に好んで集る胡蝶で、頭は大きく、翅は暗い灰褐色で、後翅に四つの小白紋が一列にならんで居る、それで「一文字挵蝶」の名がある。

年三回或は四回の發生をなし、幼蟲又は蛹で越年する、幼蟲は俗にハマグリムシと呼ばれる稻の害蟲で、稻葉を綴合せてその中に潜み、此巣から頭を出して葉を喰ふ

八月下旬から九月上旬に最後の羽化發生を行ふ、この最終回の時は大發生をなすことが多く、蝶は群をなして山間に入り、主に竹の葉に産卵する、イチモンジセセリは上述の如く稻や竹の害蟲ではあるが、庭のニゾ菊や芙蓉の花等に來て、長い吻を延ばしては花の「井戸」から蜜を吸ひ上げて居る姿は可憐なものである、成蟲を網で捕殺し、稻葉の幼蟲を見つけては殺して駆除する。

×

大群をなして飛翔移動する蝶はヒメアカタテハと呼ぶ美しい蝶や或は有名な飛蝗（トビイナゴ）に見られる、飛蝗の現はれるや、天日ために暗く彼等の行く所、喰ふべき緑の一葉をも残さぬといふ害毒を與へるのである。



イチモンジセセリ

アテネで發見

古代希臘の殿堂など

ギリシヤ文学に名高い、コリントのペイレンの泉の水が、近代科学の光に照し出されて、その正體を明かにされようとしてゐる。この仕事に從事してゐる人は、プリンストン大學の化學者アール・カレイ博士である。

博士の分析によれば、この泉の水はポツタシユム、鹽素、硫酸を多量に含有してゐることが明らかにされた。從つてこの水が蒸發して後に殘る鹽化水素は、通常の食鹽が濕度の高い空氣中に放置された際と等しく空氣中の濕度を吸收する役割を果す。

この事實は、コリントでその昔作られた、床しいブロンズの製作品が見事な緑青を生ずる秘密を明らかにするものである。

アテネのアゴラの廢屋に陣どつて、專ら考古学の研究に從事する學者達を助けて、カレイ博士の一統は新たに實驗所を此處に設けて化學的研究を續行してゐる。この考古学者の一團は矢張りプリンストン大學のシーヤ博士を指導者として、最近アゴラの第七回目の發掘を完了した。これで二十エーカーの全計畫中、十八エーカーを完了したことになる。

本年のシーズン中の最も重要な發見は、アクロポリスに上る西北のみち——北映の麗さをもつ石の階段に止めをさすだらう。此階段はアテネの銅貨の表面の模様に現はれてゐたものであるが、從來は古代ギリシヤの貨幣のデザイナーが自己の想像で、この街の地圖を勝手に歪めたものだらうといふやうに推定されてゐたものだ。そして、この階段を有名な正面階段に無理にも押しつけて考へられてゐたのである。

次に重要な發見は、長さ一一九呎、幅五五呎のドリヤ柱様式の神殿の發掘である。これは紀元前五世紀間の建造に係るもので、長いこと世界の考古学者たちの謎だつた、軍アレスの神殿であらうと推定するに足る多くの一致點がある。

この神殿の發掘は、多くの学者を惱ました一つの問題を解決するに役立つと思はれてゐる。といふのはボーサニアスの手になつたアテネの記述の不備が災して、この神殿の所在の位置が甚だ不鮮明だつたのである。

これが明らかにされたのである。ボーサニアスは市場の近傍を全面的に書かなかつた。彼はアゴラの西側からはじめて、北を通り東側に至る部分だけを書いたためにこの謎が深かつたのだといふことも同時に明らかにされた訳である。

これらの重要な發見と並んで、この土地、アクロポリスの麓に移住し來つた史前期の住民たちの遺物も數多く發見された。洞穴や淺い井戸から出た石器の破片乃至完全なるものがそれで、紀元前二〇〇〇年——一八〇〇年間即ち後期石器時代のものだらうと推定されてゐる。

發明家へ福音

帝國發明協會が實施援助部を新設

發明が有效に實施される爲には其發明を最も必要なる方面と、速かに密接な關係を持たしめることが肝要である。即ち、「實施の援助」といふことは發明家にとつては勿論であるが、之を產業上利用する事業家にとつても亦喫緊の要務である。

帝國發明協會は三十四年間（明治三十七年創立）發明思想の普及と、發明の助長並に發明家の援助とに全力を盡して來たが、叙上の見地から今回政府よりの補助により、「實施援助部」なる機關を新設して發明考案の實施を援助し產業界に寄與することとなつた。

即ち其の實施要綱は、次の通りである。重要發明、即ち其の實質優秀にして、事業價値大なるものの紹介は言ふまでもないことであるが、發明考案の實施に當つて資金を有せず、又その方途なき者を主眼として選定し、事業家との提携を圖らんとするものである。

一、發明實施援助を依頼することを得るものは、特許及び登録實用新案並に登録意匠にして權利存續中のもの（之等出願中のものを含む）

一、實施依頼書記載事項

1、特許又は登録番號（出願中のものは出願番號）2、發明又は考案の名稱3、發明又は考案の内容4、發明の明細書又は考案の説明書5、發明又は考案を爲したる動機6、發明又は考案を實施し得ざる理由7、發明又は考案完成の程度（未だ權利を得たるのみか見本製作又は試驗完了か等）8、發明又は考案實施の有無（實施に着手したるものはその經過及現在の状況）9援助希望の種類（權利讓渡、出資希望、共同經營等）10、希望價格（讓渡金額、出資希望金額）11、發明又は考案者の略歴

實施援助依頼希望者は右列記の事項を記載して提出すれば「實施援助部」では委員會にて次の如き各項を調査して引受の諾否を決定することになつてゐる。

1、發明考案の要旨　2、發明考案の完成程度　3、發明考案企業の價値　4、發明考案企業の規模（大中小何れの程度なりや）　5、其他の必要なる事項

發明考案の價値判定に付いて委員以外の專門家の意見（實質的に或は商品的に）を徴するの要あるときは委員會に於て適當なる方面の意見を求むることになつてゐる。

尚依頼者に於て實施交渉先を指定することも出來る、かくして實施援助依頼を受諾決定したるものに付いては適當なる紹介先即ち企業家を選定交渉し、實施援助希望を達成させ、產業上に利用し國富を増大させる一端ともなるのである、實施援助規程其他依頼書等の申込場所は東京市目黒區下目黒二丁目四六二帝國發明協會實施援助部である。

一科一學一小一話一

通常時、血管内の血球の數は殆ど常に一定してゐる。恐るべき程の正確さをもつ血液の運動の正確さとこれは關係があるのだ、と獨逸の生物学の一教授は發表した。

×　×

『虎の尾』の名で日本にも廣く知られてゐる觀葉植物、サンセヴイエラはアメリカで色々な名で呼ばれてゐる。蛇の木、豹の百合、義母の舌、弓の弦亞麻等がそれである。

×　×

三十六巻に亘る尨大なソ聯邦地圖が此度同國で刊行されることとなつた。

×　×

原始的な信號は古來から印度人の間で行はれてゐる。狩獵中野獸を驚かせない目的から出たものである。

×　×

アメリカ合衆國の食料品中五〇パーセントに近いものは罐詰又は壜詰である。

×　×

アメリカ・インデイアンは二千年以上に亘つて、同種の原料から同種の調理をした食物をたべ、その他の生活部面でも極めて變化の少い生活をしつづけた民族である

×

小さい兄弟姉妹たちの年齡の相違か一年乃至四年の場合相互に最も鋭い嫉妬の現象をみる由を統計的に證明した心理学者がある

×

アメリカのあらゆる工場で使用される燃料の總量は同國の自動車の消費する燃料の總計よりも少い

軍國二大讀物

父母の國　加藤武雄

涙で探す瞼の慈母！
出征兵士に絡る運命の大悲劇

生れて七歳、いとけない子供盛りに母に生別れ、まだ見ぬ妹を夢に愛して母を探ねる悲しき過去の勝村一等兵、戰ひ出動間際に母の住所を知り、戰友の妹を貰ひ出したが、遂に名乘らず出征する彼の胸中、あゝ涙なくして讀み得ぬ愛國熱血の大傑作

上海航路　長田幹彦

止め度なく流れる涙！あゝこれ、悲喜哀歡の安價な涙か？非ず！　大丈夫皇國武人の豪勇悲壯の鮮血と、純情花の如き大和撫子の運命の悲劇に愛國の涙はふり落ちる、この感激！我が胸は鳴り、心臓は戰き、五體は打ちふるふ!! 上海の空に忠勇義烈の戰死をした武村中尉と[illegible]　讀め！日本人一人殘らず讀みてこの感激に[illegible]

講談倶樂部　11月號

▲維新秘話　司法卿捕縛（眞山青果）
▲美女危難　金平振分け騒ぎ（長谷川伸）
▲恋の明暗　灯を求めて（谷崎精二）
▲開化綺譚　港の顔役（原巖）
▲戰争小説　露營の夢（佐山英太郎）
▲痛快濃艶　仇討女角力（村松梢風）

▲北支土産話　▲時局當面の人物　▲皇軍活躍感激大繪巻
★天津事件　戰慄の一夜（萬野六郎）
★通州に咲く花散る花（淺川四郎）
★今朝もニユースは胸を打つ（サトウ・ハチロー）
★肉彈爆撃機　京正義平
★上海戰線從軍記　木村毅

王將　詰將棋・聯珠・懸賞新題

金四郎[illegible]流し　下村悦夫
戀の未練と男の意地をサラリと捨てた金四郎が止むに止まれぬ争ひに、泣いて引抜く長脇差!!

華やかな旋風　加藤武雄
明月赤尾の林藏　子母澤寬
源平戀愛合戰　中野實
貞操の證　竹田敏彦

▲探偵小説　幽靈塔　江戸川亂歩
▲時代小説　孔雀屋敷　白井喬二
▲現代小説　火の柱　中村武羅夫
▲名作講談　闇の丑松　神田伯治
▲股旅小説　長脇差團十郎　川口松太郎
▲時代小説　自雷也小僧　吉川英治

六十錢　大日本雄辯會講談社　東京・小石川